

I 展示活動

1 企画展

日本画の150年 明治から現代へ

- **会期** 2021(令和3)年4月17日(土)～6月20日(日)
(5月17日(月)に一部展示替え)
- **主催** 茨城県近代美術館
- **後援** 水戸市／朝日新聞水戸支局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局
- **ポスター** B2
- **チラシ** A4
- **開催日数** 56日間
- **入場者数** 6,506人
- **観覧料** 一般610(490)円／満70歳以上300(240)円／
高大生370(320)円／小中生240(180)円
※()内は免除者を除く20名以上の団体
料金
※6月5日(土)は満70才以上の方は入場
無料
- **出品点数** 84件
- **内容解説**

幕末から明治にかけて西洋絵画が本格的に紹介されるようになると、人々はその写実的な表現に驚いた。画家たちの中には西洋絵画の技法を学び油彩画に取り組んだ人々がいる一方、岩絵具や和紙といった日本の伝統的な画材を基盤としながら西洋絵画の表現も取り入れつつ、あらたな時代にふさわしい日本画の創造を目指す人々も現れた。

明治期には横山大観や菱田春草らが、空気感や内面的な感情をどのように表現するかについて試行錯誤し、芸術の自由が標榜された大正期には、今村紫紅や速水御舟らが独創的な作品を発表した。古典が見直された昭和前期を経て、戦後、伝統的なものが否定される状況から再出発した画家たちは、それまでの日本画ではあまり扱うことのなかった主題にも取り組み、戦

前とは表現を一変させた。

その後登場した戦後生まれの画家たちは、明治以来続いた、西洋絵画を意識しながら日本画を描くことから距離を置き、日本画ならではの特性を生かした制作を行っている。本展では、受け継がれてきた伝統や技法に基づきながらも、独自の表現を打ち出し、時代を切り開いてきた画家たちの作品を多数展示し、明治から現代に至る日本画150年の流れをたどった。

● **担当** 今瀬佐和(美術課長)

● **関連事業**

学芸員による鑑賞講座

日時 5月1日(土)午後2時～3時

講師 今瀬佐和(美術課長)

ワークショップ

「和紙でつくる小物」

日時 5月8日(土)午前10時～正午

講師 仲田敦子(主任学芸主事)

● **関連記事**

・「日本画の150年 横山大観らの作品で流れをたどる」

4月8日【よみうりタウンニュース】

・「日本画150年 たどる展示」 4月16日【読売新聞】

・「日本画の150年 たどる」 4月17日【茨城新聞】

・「企画展 日本画の150年 明治から現代へ 開幕」

4月20日【茨城新聞】

・「日本画150年 進取の歴史」 5月3日【朝日新聞】

・「日本画、150年の歩み」 5月10日【茨城新聞】

・「芸術家の模索 感じとって」 5月31日【産経新聞】

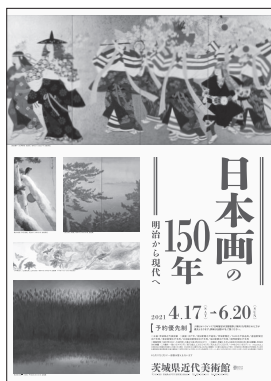
・「踊り手が無表情なのは『女神春秋 花鎮め』」

6月1日【朝日新聞】

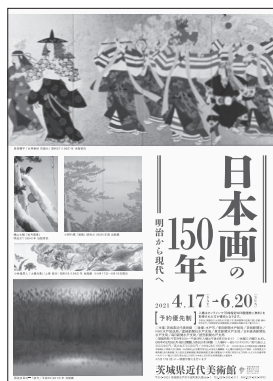
● **関連放送**

・「日曜美術館・アートシーン」 5月30日【NHK Eテレ】

・「お昼のニュース」 6月8日【NHK水戸放送局】



ポスター B2



チラシ A4

● 出品作品一覧

第Ⅰ章 明治

I-1 幕末からの継承と新しい息吹

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
1	松平 雪江	1834-1916	四睡之図	大正3年 (1914)	紙本・淡彩・ 軸装	130.4×52.8		小林彬氏 寄贈
2	橋本 雅邦	1835-1908	郭子儀	明治期 (c. 1868-1912)	絹本・彩色・ 軸装	119×54		
3	奥原 晴湖	1837-1913	西園雅集図	明治前半期 (c. 1868-90)	紙本・墨画・ 淡彩・軸装	119.2×40.8		篠目篤氏 寄贈
4	松本 楓湖	1840-1923	永代橋開橋式之図	明治34年 (1901)	絹本・彩色・ 軸装	70.7×84.9		川上けい 氏寄贈
5	津島 寿山	1864-1923	八百延年	制作年不詳	絹本・淡彩・ 軸装	131×41.5		
6	二世 五姓田 芳柳	1864-1943	斎藤実盛染鬚図	明治23年頃 (c. 1890)	絹本・彩色・ 軸装	131×57		

I-2 岡倉天心と五浦の作家の試み

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
7	横山 大観	1868-1958	松月雪景	明治37年 (1904)	絹本・彩色・ 額装	87.5×50	寄託	
8	横山 大観		雪影	明治37年 (1904)	絹本・彩色・ 額装	77.1×53.8	寄託	
9	下村 観山	1873-1930	帰獵の図	明治37年 (1904)	絹本・彩色・ 額装	79.7×48.9	寄託	
10	菱田 春草	1874-1911	帰漁	明治37年 (1904)	絹本・墨画・ 額装	49×73		
11	木村 武山	1876-1942	義家勿来関	明治40-41年頃 (c. 1907-08)	絹本・彩色・ 軸装	120.3×50.7	寄託	

第Ⅱ章 大正から昭和戦前

II-1 東京での新しい動き

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
12	横山 大観		瀟湘八景 遠浦雲帆	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
13	横山 大観		瀟湘八景 山市晴嵐	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
14	横山 大観		瀟湘八景 瀟湘夜雨	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
15	横山 大観		瀟湘八景 烟寺晚鐘	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
16	横山 大観		瀟湘八景 漁村返照	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
17	横山 大観		瀟湘八景 平沙落雁	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
18	横山 大観		瀟湘八景 洞庭秋月	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
19	横山 大観		瀟湘八景 江天暮雪	大正2-3年頃 (c. 1913-14)	絹本・彩色・ 軸装	131×50.3		
20	今村 紫紅	1880-1916	林中達磨	大正初期 (c. 1912-16)	紙本・淡彩・ 軸装	57.3×41.5		
21	小林 古径	1883-1957	祿	明治41年 (1908)	絹本・彩色・ 軸装	152.3×70.8		
22	安田 靱彦	1884-1978	源氏若紫	昭和8年 (1933)	絹本・彩色・ 軸装	130.6×50.7		
23	堅山 南風	1887-1980	熱国の夕べ	大正6年 (1917)	絹本・彩色・ 八曲一隻屏風	168×482	寄託	
24	永田 春水	1889-1970	春光濛々	大正15年 (1926)	絹本・彩色・ 額装	239×140		

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
25	速水 御舟	1894-1935	鴨	昭和7年 (1932)	紙・彩色・ 額装	29.5×63		前期展示
26	速水 御舟		南京軍鶏	昭和8年 (1933)	紙・彩色・ 額装	34×22.5		前期展示
27	速水 御舟		百舌	昭和9年 (1934)	紙・彩色・ 額装	22.8×36.5		前期展示
28	速水 御舟		鶴(丹頂鶴)	昭和7年 (1932)	紙・彩色・ 額装	29.8×21		前期展示
29	速水 御舟		黍	大正13年 (1924)	紙・コンテ・ 額装	47.3×61		後期展示
30	速水 御舟		木蓮	大正15年 (1926)	紙・彩色・ 額装	31×63.5		後期展示
31	速水 御舟		燕子花	大正12年 (1923)	紙・彩色・ 額装	31×51		後期展示
32	速水 御舟		紅梅	昭和8年 (1933)	紙・彩色・ 額装	22.7×18		後期展示
33	速水 御舟		洛外六題 宇治(習作)	大正6年 (1917)	紙本・彩色・ 額装	42×100		

II-2 京都での新しい動き

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
34	土田 麦僊	1887-1936	熊野の冬	大正6年 (1917)	絹本・彩色・ 軸装	137.5×43.5		
35	榊原 紫峰	1887-1971	雪中孤鹿之図	大正10年 (1921)	絹本・彩色・ 軸装	146.1×51.2		
36	村上 華岳	1888-1939	観世音菩薩図	昭和7年 (1932)	紙本・墨画・ 淡彩・軸装	119.8×23.5		
37	小野 竹喬	1889-1979	海晴	昭和4年頃 (c. 1929)	紙本・彩色・ 二曲一隻屏風	180×177		
38	福田 平八郎	1892-1974	郷里豊後風景	大正4-7年頃 (c. 1915-18)	絹本・彩色・ 軸装	114.6×40.1		

II-3 芋銭と巢居人

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
39	小川 芋銭	1868-1938	肉案	大正6年 (1917)	紙本・墨画・ 軸装	137×64		
40	小川 芋銭		五柳先生	大正8年 (1919)	絹本・彩色・ 軸装	127.5×41		寄託
41	小川 芋銭		石非羊	大正15年 (1926)	紙本・淡彩・ 軸装	134×67.3		寄託
42	小川 芋銭		陶淵明	昭和2年 (1927)	紙本・彩色・ 襖(四面)	各168×92		寄託
43	小川 芋銭		太古香	昭和5年 (1930)	紙本・彩色・ 軸装	68.2×106		小川知二氏寄贈
44	小川 芋銭		祭魚	昭和7年頃 (c. 1932)	紙本・墨画・ 軸装	75.5×40.5		
45	小川 芋銭		六月の桜(奥の細道)	昭和10年 (1935)	絹本・淡彩・ 軸装	50×56.8		
46	小川 芋銭		芭蕉句意 居守	昭和12年 (1937)	紙本・淡彩・ 軸装	45×53.5		
47	小川 芋銭		河童百図 三味線のけいこ	昭和12年 (1937)	紙本・淡彩・ 軸装	34×65		
48	小川 芋銭		河童百図 岩になったカッパ	昭和12年 (1937)	紙本・墨画・ 軸装	59.9×60		
49	小林 巢居人	1897-1978	土機光象	昭和18年 (1943)	紙本・彩色・ 卷子(上・下)	上巻:55× 1660.2 下巻:55× 1662.1		山崎敬子氏寄贈 上巻: 前期展示 下巻: 後期展示

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
50	小林 巢居人		水辺画卷	昭和29年 (1954)	絹本・彩色・ 額装	56×1750		

第三章 受け継がれる美—美人画、歴史画、花鳥画

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
51	鏑木 清方	1878-1972	花ざかり	昭和13年 (1938)	絹本・彩色・ 軸装	143.3×50.2		
52	嶋下 晁湖	1890-1967	踊る	昭和初期 (c. 1926-30)	紙本・彩色・ 二曲一隻屏風	153×158.5	寄託	
53	徳岡 神泉	1896-1972	菊花	昭和44年 (1969)	紙本・彩色・ 額装	50×39.5	寄託	
54	山口 華楊	1899-1984	春盡	昭和55年 (1980)	紙本・彩色・ 額装	91×65	寄託 (国際交流 基金蔵)	
55	上村 松篁	1902-2001	鳥	昭和55年 (1980)	紙本・彩色・ 額装	81×116	寄託 (国際交流 基金蔵)	
56	森田 曠平	1916-1994	女神春秋 花鎮め	昭和57年 (1982)	紙本・彩色・ 四曲一隻屏風	173.7×364	寄託	
57	森田 曠平		女神春秋 龍田姫	昭和58年 (1983)	紙本・彩色・ 四曲一隻屏風	173.8×364.9	寄託	
58	森田 曠平		舞いこ	平成4年 (1992)	紙本・彩色・ 額装	73.5×38.5	寄託	

第四章 昭和戦後から現代

IV-1 戦後日本画の新しい動き

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
59	片岡 球子	1905-2008	喜多川歌麿	昭和53年 (1978)	紙本・彩色・ 額装	160×130	寄託 (国際交流 基金蔵)	
60	浦田 正夫	1910-1997	滝	昭和40年 (1965)	紙本・彩色・ 額装	195×130		作者寄贈
61	加倉井 和夫	1919-1995	仙苔	昭和62年 (1987)	紙本・彩色・ 額装	145×200	寄託	
62	川崎 春彦	1929-2018	樹声	昭和38年 (1963)	紙本・彩色・ 額装	162.4×222.8		作者寄贈

IV-2 創造美術結成から現代まで

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
63	佐藤 太清	1913-2004	燄	昭和42年 (1967)	紙本・彩色・ 額装	167×212		佐藤ひろ 氏寄贈
64	小野 具定	1914-2000	漁港	昭和52年 (1977)	紙本・彩色・ 額装	260×170	寄託 (国際交流 基金蔵)	
65	近藤 弘明	1924-2015	幽淵	昭和42年 (1967)	紙本・彩色・ 額装	133.5×185	寄託 (国際交流 基金蔵)	
66	上野 泰郎	1926-2005	裁きの時	昭和49年 (1974)	紙本・彩色・ 屏風(観音開 き)	200×260	寄託 (国際交流 基金蔵)	
67	西村 昭二郎	1927-1999	夕風・夏柳	昭和52, 53年 (1977, 1978)	紙本・彩色・ 四曲一双屏風	各167×227		西村淑子 氏寄贈
68	小林 恒岳	1932-2017	霧流れる	昭和55年 (1980)	紙本・彩色・ 額装(二枚組)	各180×360		作者寄贈
69	那波多目 功一	1933-	寂光	平成25年 (2013)	紙本・彩色・ 額装	186×250		作者寄贈
70	小嶋 悠司	1944-2016	穢土	平成5年 (1993)	麻布・岩絵具・ 膠・デトラン プ・額装	100×200	寄託	

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	材質・形状	大きさ(cm)	所蔵	備考
71	村田 茂樹	1946-2018	冬林	平成2年 (1990)	紙本・彩色・ 四曲一隻屏風	181.8×290		寺田小太郎氏寄贈
72	畠中 光享	1947-	帰去来(祇孤独園)	平成18年 (2006)	絹本・岩彩・ 墨・二曲一隻 屏風	171×185.5		寺田小太郎氏寄贈
73	梅原 幸雄	1950-	花筏	平成13年 (2001)	紙本・彩色・ 額装	182×546	寄託	
74	西田 俊英	1953-	華孔雀	平成15年 (2003)	紙本・彩色・ 額装	182×364	寄託	
75	浅野 均	1955-	高原風光	平成11年 (1999)	紙本・彩色・ 額装	185×286	寄託	
76	宮 いつき	1956-	ふたり	平成12年 (2000)	紙本・彩色・ 額装	181.8×227.3	寄託	
77	松本 祐子	1957-	月の雫	平成7年 (1995)	紙本・彩色・ 額装	178×227		寺田小太郎氏寄贈
78	松生 歩	1959-	天地を結ぶもの	平成17年 (2005)	紙本・彩色・ パネル装	180×360	寄託	
79	小田野 尚之	1960-	来客	平成13年 (2001)	紙本・彩色・ 額装	170×215	寄託	
80	清水 由朗	1961-	望楼	平成20年 (2008)	紙本・彩色・ 額装	171×364		作者寄贈
81	フジイフランソワ	1962-	オオゲツヒメノカミ	平成24年 (2012)	和紙・鉛筆・銀 箔・ルイボス ティー・胡粉・ 膠・顔彩・水彩 絵具・墨汁・額 装	180×85		寺田小太郎氏寄贈
82	フジイフランソワ		座敷わがし見本図 壺	平成24年 (2012)	和紙・鉛筆・ル イボスティー・ 胡粉・膠・顔彩・ 水彩絵具・墨 汁・額装	27.5×45.5		寺田小太郎氏寄贈
83	フジイフランソワ		座敷わがし見本図 式	平成24年 (2012)	和紙・鉛筆・ル イボスティー・ 胡粉・膠・顔彩・ 水彩絵具・墨 汁・額装	27.5×45.5		寺田小太郎氏寄贈
84	フジイフランソワ		座敷わがし見本図 参	平成24年 (2012)	和紙・鉛筆・ル イボスティー・ 胡粉・膠・顔彩・ 水彩絵具・墨 汁・額装	27.5×45.5		寺田小太郎氏寄贈

※所蔵名に記載のない作品は当館蔵

いわさきちひろ展

●**会期** 2021(令和3年)7月24日(土)～8月29日(日)
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、8月18日～29日臨時休館

●**主催等** 主催：茨城県近代美術館／ちひろ美術館
後援：水戸市／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局

●**ポスター** B2

●**チラシ** A4

●**開催日数** 32日間(うち臨時休館11日間)

●**入場者数** 8,838人

●**観覧料** 一般1,100(1,000)円／満70歳以上550(500)円／高大生870(730)円, 小中生490(370)円
※()内は免除者を除く20名以上の団体料金

●**出品点数** 128点

●**内容解説**

「世界中のこどもみんなに 平和としあわせを」と願い、生涯にわたって子どもを描き続けた画家、いわさきちひろ(1918～1974)。美しく清らかな色彩に満ち、巧みな描写力に裏付けられた彼女の作品は、生誕から一世紀を経た現在でも色あせることはない。そのやさしさにあふれた作品イメージの一方で、戦争を経験し、女性ながらも「絵描き」として生きることを選んだ彼女の人生は決して平坦なものではなく、母として、そして絵描きとして、力強く55年の生涯を生き抜いた。本展では、童画家として世に出たちひろが、次第に絵本作家として才能を開花させ、『あめのひのおるすばん』(いわさきちひろ・文、1968年、至光社)等によって絵本の世界に新境地をもたらすに至る、その生涯と作品を豊富な資料を交えて紹介した。

●**担当** 吉田衣里(首席学芸員)

●**関連事業**

講演会

「いわさきちひろの絵と人生―画家として、妻として、母として」

日時 8月9日(月・振休)午後2時～3時30分

講師 竹迫祐子氏 [(公財)いわさきちひろ記念事業団理事、ちひろ美術館学芸員]

ちひろの水彩技法体験ワークショップ

「オーナメントをつくろう！」

日時 7月25日(日)午前の部10時30分～11時30分／
午後の部1時30分～2時30分

講師 原島恵氏(ちひろ美術館学芸員)

子ども向けワークショップ

「にじみで缶バッジづくり」

日時 8月7日(土)/8日(日) 各日午前10時～10時30分／11時～11時30分

講師 河野隆行(主任学芸主事)

育児講座

「親子で楽しむ絵本時間」

日時 7月31日(土)午前の部10時30分～11時30分／
午後の部1時30分～2時30分

講師 熊倉裕子氏(水戸市立図書館育児コンシェルジュ・絵本講師)

野口美弥子氏(水戸市立図書館育児コンシェルジュ・3色パステルアートインストラクター)

おはなし会

「いわさきちひろの絵本の世界」

日時 7月24日(土)・28日(水)・8月4日(水)/各日午前10時30分～

講師 四つばの会(水戸市立東部図書館 読み聞かせボランティア)

※8月15日(日)・18日(水)・29日(日)は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

●**関連記事**

・「24日から いわさきちひろ展」 7月20日 【東京新聞】

・「いわさきちひろ 母としての強さも」

7月24日 【毎日新聞】

・「童画や絵本の原画、一堂に」 7月24日 【茨城新聞】

・「いわさきちひろ展 開催中」

7月26日 【日本教育新聞】

・「こどもに 平和と しあわせを」

8月3日 【産経新聞】

・「いわさきちひろ 多彩な世界」 8月11日 【読売新聞】

・「絵本挿絵や原画120点」 8月13日 【茨城新聞】



ポスター B2



チラシ A4

● 出品作品一覧

No.	作品名	制作年・年代	出典(初出)	技法	寸法 行×ヨコmm
プロローグ ちひろの四季—季節のうつろいと子どもたち					
1	十五夜の子どもたち	1965年	絵雑誌「こどものせかい」1965年9月号(至光社)	水彩	301×285
2	木の葉のなかの少女	1966年	絵雑誌「こどものせかい」1966年11月号(至光社)	水彩・鉛筆	320×328
3	はなぐるま	1967年	絵雑誌「こどものせかい」1968年4月号(至光社)	水彩・鉛筆	365×285
4	夏の宵の白い花と子ども	1969年	雑誌「子どものしあわせ」1969年7月号(草土文化) 表紙	水彩・鉛筆	240×180
5	ひなげしと子ども	1969年	カレンダー1970年版4・5・6月	水彩・鉛筆	595×210
6	やぎと男の子	1969年	カレンダー1970年版5月	水彩・鉛筆	483×358
7	プレゼント	1969年	カレンダー1970年版12月	水彩・パステル	481×358
8	白い毛糸帽の子ども	1970年	カレンダー1971年版1・2・3月	水彩・鉛筆	285×202
9	水着の女の子	1970年	カレンダー1971年版8月	パステル	500×649
10	黄色い傘の子どもたち	1971年	雑誌「子どものしあわせ」1971年6月号(草土文化) 表紙	水彩・鉛筆	271×177
11	和服の少女	1971年	カレンダー1972年版1月(世界文化社)	水彩・鉛筆・墨	360×447
12	赤い帽子的男の子	1971年	カレンダー1972年版7・8月	水彩・鉛筆	556×243
13	あやとりをする少女	1971年	カレンダー1972年版9・10月	水彩・鉛筆	558×244
14	雪の幻想	1971年	雑誌「子どものしあわせ」1972年2月号(草土文化)	水彩・鉛筆	336×242
15	どんぐりと男の子	1972年	絵雑誌「こどものせかい」1972年10月号(至光社)	水彩	359×300
16	わらびを持つ少女	1972年	『あかまんまとうげ』1972年11月(童心社 文・岩崎京子)	水彩・鉛筆	360×240
17	海を見つめる少女	1973年	雑誌「子どものしあわせ」1973年7月号(草土文化) 表紙	水彩	290×232
18	木の葉の精	1973年	雑誌「子どものしあわせ」1973年11月号(草土文化) 表紙	水彩	355×247
19	チューリップのある少女像	1973年	雑誌「子どものしあわせ」1974年3月号(草土文化) 表紙	水彩・鉛筆*	241×207
I ちひろの童画—初期の紙芝居・雑誌・絵雑誌など					
20	なでしことあざみ	1940年代前半		油彩	415×277
21	日比谷野外音楽堂(メーデー)	1940年代後半		鉛筆	199×287
22	混んだ車中の人々	1946年12月頃		鉛筆	210×297
23	死神を追いかける母親 [習作]	1947年頃	紙芝居『お母さんの話』1950年9月(教育紙芝居研究会 原作・アンデルセン 脚本・稲庭桂子)	水彩	185×239
24	ライオン油脂 石鹸を袋に詰める女子工員たち	1948年3月30日		鉛筆	199×287
25	ラジオ工場	1948年3月19日		鉛筆	189×264
26	子ども	1949年1月17日		コンテ	254×179
27	夏の子どもたち	1949年	雑誌「光の泉」1949年8月号(日本教文社) 表紙	水彩	212×150
28	見つめる女性	1949年	雑誌「新詩人」1949年12月号(新詩人社) 表紙	コンテ・水彩	194×182
29	床に両手をつく裸婦	1950年頃		コンテ	296×210
30	ハマヒルガオと少女	1950年代半ば		油彩	530×650
31	「めえ めえ こやぎ」	1954年	絵雑誌「よいこのくに」1954年5月号(学習研究社)	水彩・鉛筆・パステル	左180×186/ 右264×185
32	「にじがでた」	1957年	絵雑誌「よいこのくに」1957年7月号(学習研究社)	水彩・鉛筆	306×413

No.	作品名	制作年・年代	出典(初出)	技法	寸法 行×ヨコmm
33	クリスマスツリーを囲む子どもたち	1950年代前半	絵雑誌「よいこのくに」(学習研究社)	水彩	186×183
34	「あまやどり」	1958年	絵雑誌「キンダーブック」1958年6月号(フレーベル館 文・与田準一)	水彩	314×431
35	「あめ」	1960年頃	絵雑誌「トッパンのえほん 童話絵本⑦」1960年10月(トッパン 作詞・北原白秋「あめ」 作曲・弘田龍太郎)	水彩・鉛筆	326×451
36	子ども	1962年		油彩	880×700
37	指人形で遊ぶ子どもたち	1966年	絵雑誌「こどものせかい」1966年6月号(至光社)	水彩・鉛筆 ※	323×335

II ちひろの絵本—新たな世界を開拓

38	そうじをする子ども	1956年	『ひとりのできるよ』1957年3月(月刊絵本「こどものとも」12号 福音館書店 文・小林純一)	水彩・鉛筆	354×482
39	手紙をポストに入れる男の子	1956年	『みんなでしようよ』1957年7月(月刊絵本「こどものとも」16号 福音館書店 文・小林純一)	水彩	352×482
40	楽器を鳴らす子どもたち	1957年	『あいうえおのほん』1960年6月(童心社 文・浜田廣介)	水彩・パステル・鉛筆	357×487
41	蠟石の絵と子どもたち	1960年	*No. 41は表紙・裏表紙	水彩・クレヨン	377×505
42	星空を見上げる男の子	1960年	「サンドリヨン」『世界童話文学全集 8 フランス童話集』1960年4月(講談社 訳・小村正/桜田佐/那須辰造) 口絵	水彩・鉛筆	264×190
43	ガラスのくつを落としたサンドリヨン	1960年	「長ぐつをはいたねこ」『世界童話文学全集 8 フランス童話集』1960年4月(講談社 訳・小村正/桜田佐/那須辰造) 口絵	水彩	240×183
44	服を着がえる少年と馬車の前の王さまと王女さま	1960年	「ノンちゃん雲に乗る」『少年少女日本文学全集16 石井桃子・北島八穂・北川千代集』1962年5月(講談社 文・石井桃子/北島八穂/北川千代) 口絵	水彩	240×184
45	ノンちゃんと木の上で弓をつがえる男の子	1962年	『りゅうのめのなみだ』1965年11月(偕成社 文・浜田廣介)	水彩	271×185
46	りゅうに乗る男の子	1965年	*No. 46は表紙	水彩・パステル・鉛筆	356×282
47	木の下で眠る男の子	1965年		水彩・鉛筆	357×483
48	涙を流すりゅうと男の子	1965年		水彩・鉛筆	355×483
49	花びらの舟に乗るおやゆび姫	1966年	『世界名作えほん全集14 おやゆび姫』1966年8月(ひかりのくに昭和出版 原作・アンデルセン 文・天神しずえ)	水彩・鉛筆	356×483
50	おやゆび姫を乗せて飛ぶつばめ	1966年	『絵のない絵本』1966年11月(童心社 原作・アンデルセン 訳・山室静)	水彩・鉛筆	356×484
51	第5夜 玉座で死んだ少年	1966年		鉛筆・墨	220×175
52	第6夜 煙突掃除の少年	1966年		鉛筆・墨	205×184
53	風船と街へ出るパスカル	1968年	『あかいふうせん』1968年12月(偕成社 原作・ラモリス 文・岸田衿子)	水彩・鉛筆	358×483
54	菓子屋に入るパスカルと風船	1968年		水彩・鉛筆	357×483
55	街いっぱい風船とパスカル	1968年		水彩・鉛筆	358×484
56	風船と舞い上がる少年	1968年		水彩・鉛筆	357×242
57	雨にけむる白い家	1968年		水彩	299×299
58	猫と遊ぶ少女	1968年		水彩・鉛筆	300×600
59	おもちゃのピアノ	1968年	『あめのひのおるすばん』	水彩	220×301
60	くちもとに指をそえた少女	1968年	『絵雑誌「こどものせかい」1968年6月号(至光社) 文・岩崎ちひろ 案・武市八十雄]	水彩・鉛筆 ※	316×229
61	カーテンにかくれる少女	1968年		水彩・鉛筆	301×598
62	窓ガラスに絵をかく少女	1968年		水彩	298×256
63	お母さんに抱きつく子	1968年		水彩・鉛筆 ※	297×308

No.	作品名	制作年・年代	出典(初出)	技法	寸法 行×ヨmm
64	光のなかの女神と妖精たち	1969年	『青い鳥』1969年6月(世界文化社 原作・メーテルリンク 文・高田敏子)	水彩・鉛筆	359×483
65	夜の国で青い鳥をつかまえるチルチルとミチル	1969年		水彩・鉛筆	359×484
66	カシの木の王さま	1969年		水彩・鉛筆	360×484
67	麦わら帽子をかぶったおにた	1969年	『おにたのぼうし』1969年8月(ポプラ社 文・あまんきみこ)	水彩・鉛筆	360×484
68	雪のなかを歩いてきたおにた	1969年		水彩・鉛筆	359×483
69	洗面器を持つ少女	1969年		水彩・鉛筆	359×482
70	戸口に立つおにた	1969年		水彩・鉛筆	359×483
71	引越しのトラックを見つめる少女	1970年	『となりにきたこ』 [絵雑誌「こどものせかい」]1970年10月号(至光社) 文・岩崎ちひろ 案・武市八十雄]	パステル	476×648
72	垣根ごしにのぞく子ども	1970年		パステル	484×647
73	そっぽを向く少年	1970年		パステル	418×339
74	そっぽを向く少女	1970年		パステル	500×308
75	夕日のなかの犬と子ども	1970年		パステル	499×648
76	落がきをする子ども	1970年		パステル	500×370
77	引越しのトラックを見つめる少女 [習作]	1970年		鉛筆・墨	357×483
78	引越しのトラックを見つめる少女 [習作]	1970年		パステル	500×648
79	美登利	1971年	『たけくらべ』1971年11月(童心社 文・樋口一葉) *No. 79は表紙	鉛筆・水彩	258×483
80	番傘をさす信如	1971年		鉛筆・墨	243×205

Ⅲ ちひろの生涯—絵描きとして、母として

81	顔をおおう自画像(屋根裏のアトリエにて)	1947年頃(28歳頃)		インク	158×204
82	息子・猛を抱く自画像(32歳)	1951年		鉛筆	234×173
83	長男・猛	1951年7月5日		鉛筆・水彩	142×190
84	犬と遊ぶ善明 猛 明子	1952年(推定)		鉛筆	150×211
85	車中で息子をスケッチするちひろ	1954年		鉛筆	270×190
86	クレヨンで絵をかく少女	1968年	『わたしのえほん』1969年3月(みどり書房/新日本出版社)	鉛筆・墨	242×258
87	アトリエの自画像	1968年		水彩・鉛筆	241×178
88	机に向かう少年	1970年	副読本『しょうがくしゃかい1 たらうとはなこ』1971年4月(日本書籍)	水彩・鉛筆	242×179

Ⅳ ちひろと子ども—赤ちゃんの月齢までも描き分ける

89	左利きのあかちゃん	1965年	『家庭の教育2. 幼年期』1966年2月(岩波書店 共著・勝田守一/山住正己/松田道雄)	インク	181×258
90	大きなコップを両手で持つ女の子	1965年		インク	181×258
91	ころがって指しゃぶりをするあかちゃん	1965年		インク	258×180
92	おむつをしたあかちゃん	1967年	『育児の百科』1967年11月(岩波書店 著・松田道雄)	インク	122×180
93	ベビーチェアで食事をするあかちゃん	1967年		インク	258×182
94	指しゃぶりをして眠るあかちゃん	1967年		インク	258×181
95	セーターを脱ぐ子ども	1970年	『おふろでちゃぶちゃぶ』1970年5月(童心社 文・松谷みよ子)	水彩	262×483
96	はだかんぼ	1970年		水彩・鉛筆 [*]	278×483
97	おふろに入るあひると子ども	1970年		水彩・鉛筆	269×484
98	ズボンを脱ぐ子ども [習作]	1970年		水彩・鉛筆	282×242
99	ねむそうに電話を取る女の子	1970年		水彩・鉛筆	278×484
100	電話をするおひさま	1970年	『もしもしおでんわ』1970年5月(童心社 文・松谷みよ子)	水彩	263×484
101	電話をする女の子	1970年		水彩・鉛筆	262×484
102	タンポポ電話局	1970年		水彩	269×396
103	おさんぼ	1970年		水彩・鉛筆	265×485
104	お母さんと湯あがりのあかちゃん	1971年	ポスター	水彩・鉛筆	242×323
105	お姉さんとあかちゃん	1971年	ポスター	水彩・鉛筆	243×318

No.	作品名	制作年・年代	出典(初出)	技法	寸法 行×ヨmm
106	母の日	1972年	絵雑誌「こどものせかい」1972年 5月号(至光社)	水彩・鉛筆	357×380
107	あかちゃん(絶筆)	1974年	雑誌「子どものしあわせ」1974年 8月号(草土文化) 表紙	水彩・鉛筆	284×303

V ちひろと戦争—罪のない子どもたちが犠牲になること

108	見つめる少女	1967年	『わたしがちろいさかったときに』 1967年7月(童心社 編・長田新) *No. 108は表紙	鉛筆	260×209
109	焼け跡を見つめる少年	1967年		鉛筆・墨	242×297
110	死んだ子どもを抱く目の見えなくなった母親	1967年		鉛筆・墨	242×179
111	シクラメンの花のなかの子どもたち	1973年	『戦火のなかの子どもたち』1973 年9月(岩崎書店 文・岩崎ちひろ)	水彩・鉛筆 ※	359×484
112	少年	1973年		水彩・鉛筆	357×364
113	焼け跡の姉弟	1973年		鉛筆・墨	360×480
114	たたずむ少年	1972年		鉛筆・水彩 ※	390×320
115	焰のなかの母と子	1973年		鉛筆・墨	385×545
116	ものかげからのぞく少女	1973年		鉛筆	452×360

VI ちひろの技—感じたとおりに描くこと

117	光と風のなかで「ひかりと か ぜのなかで」	1968年	絵雑誌「こどものせかい」1968年 9月号(至光社)	水彩・鉛筆	332×606
118	「はなやさんの まどは」	1969年	絵雑誌「こどものせかい」1970年 2月号(至光社 文・岩崎ちひろ)	水彩	230×224
119	かにを持つ少年	1969年	カレンダー1970年版7月	水彩・鉛筆	483×360
120	ひざを抱える少年	1969年	雑誌「子どものしあわせ」1971年 11月臨時増刊号(草土文化)	水彩・鉛筆	450×370
121	緑の風のなかの少女	1972年	絵雑誌「こどものせかい」1972年 7月号(至光社)	水彩 ※	357×482

その他の作家の作品

No.	作家名 (生没年)	作品名	制作年 [出典]	技法	寸法 行×ヨmm
122	マリー・ローランサン (1883-1956)	ブリジット・スールデルの肖像	1923年頃	油彩	610×500
123	岡本 帰一 (1888-1930)	ツツジ ガ サイト	1927年 [絵雑誌「コドモノク ニ」1927年6月号(東京社)]	水彩・インク	231×353
124	武井 武雄 (1894-1983)	人形の夢	1920年代後半(推定)	水彩・インク	189×282
125	初山 滋 (1897-1973)	不思議の国のアリス	1928年	水彩	280×192
126	中谷 泰 (1909-1993)	母子	1950年	油彩	1160×803
127	plaplax	絵の具の足あと	2018年		
128	plaplax	絵のなかの子どもたち	2018年		

*作品はすべて、ちひろ美術館所蔵(ただし、no. 28「見つめる女性」及びno. 125「不思議の国のアリス」は、ちひろ美術館寄託)
*技法欄の「※」はピエゾグラフ作品。ピエゾグラフとは、耐光性のある微小インクドットによる精巧な画像表現で、ちひろの繊細な水彩表現を高度に再現したもの。

上田薫とリアルな絵画

- **会期** 2021(令和3)年10月26日(火)～12月12日(日)
- **主催等** 主催：茨城県近代美術館
後援：水戸市／茨城大学／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局
協賛：常陽銀行
特別協力：名古屋画廊

- **ポスター** B2
- **チラシ** A4
- **図録** A4 変形版／300×210mm／112頁
- **開催日数** 42日間
- **入場者数** 14,698人
- **観覧料** 一般870(730)円／満70歳以上430(360)円／高大生610(490)円／小中生370(240)円
※()内は免除者を除く20名以上の団体料金

- **出品点数** 56点
- **内容解説**

上田薫(1928～)は、日本におけるスーパーリアリズムの第一人者として広く知られる画家である。1970年代に発表した「なま玉子」シリーズをはじめ、スプーンですくいとられたアイスクリームや、シャボン玉、水の流れといった、身近なものの一瞬の姿をとらえてリアルに表現する作品によって、高く評価されてきた。上田は、写真を利用して対象をクローズアップで描くことにより、肉眼による認識をはるかに凌ぐ視覚世界を現出させる。そしてその作品は、見る者の知覚に揺さぶりをかけ、リアルをめぐる思索へと私たちを誘う。また上田は、1985～93年にかけて茨城大学教授を務め、茨城を制作拠点とした本県ゆかりの画家でもある。

本展では、上田の仕事を代表的なシリーズによって振り返るとともに、現代の作家18名によるリアルな表現の絵画をあわせて展示した。光がものを照らし出す複雑な様相や、人物表現における精神性や同時代性、

見る者の意表を突くふしぎな世界など、彼らは各々の関心に基づいて、独自のリアリティを追究している。これらの多彩な作品を通して、「リアル」をめぐる豊かな絵画表現の世界を紹介する機会とした。

- **担当** 乾健一(学芸員)

●関連事業

講演会

「リアルの基層と現在」

日時 11月6日(土)午後2時～3時30分

講師 木下亮氏(昭和女子大学教授)

ワークショップ

「写真をもとに描く」

日時 11月27日(土)午前10時～午後3時

講師 田邊光則氏(本展出品作家)

学芸員による鑑賞講座

日時 10月30日(土)午後2時～3時30分

講師 乾健一(学芸員)

令和3年度 第1回ミュージアムコンサート

「イヴニングコンサート—超絶技巧への誘い—」

日時 12月12日(日)午後5時45分～6時45分

出演 Voisines Trio(山崎響子〈ヴァイオリン〉、

木下通子〈チェロ〉、永田絵里子〈ピアノ〉)

●関連記事

- ・「描き出す、リアル以上」 10月27日【東京新聞】
- ・「緻密、リアルな絵画」 10月28日【茨城新聞】
- ・「さまざまな『リアル』の共演」
11月1日【新美術新聞】
- ・「『なま玉子 B』『上田薫とリアルな絵画』展より」
11月8日【読売新聞】
- ・「『なま玉子』表現の軌跡追う」 11月20日【産経新聞】
- ・「現実と虚構 一瞬捉える」 11月22日【茨城新聞】

●関連ウェブ記事

- ・「リアリズムに潜むリアル 上田薫の芸術の美しさと面白さ」 11月25日【アートアジェンダ】
- ・「画家・上田薫と茨城大学—卒業生・田邊光則さんが語る恩師の姿」 12月3日【茨城大学】



図録



ポスター B2



チラシ A4

● 出品作品一覧

序章 上田薫 玉子にみるリアル

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	技法・材質	大きさ(cm)	所蔵
1	上田 薫	1928-	なま玉子 B	1976	油彩・アクリル、キャンバス	227×182	東京都現代美術館
2	上田 薫		なま玉子 E	1976	油彩・アクリル、キャンバス	162.1×130.3	株式会社 常陽銀行
3	上田 薫		フライドエッグ C	1976	油彩・アクリル、キャンバス	129.5×160.3	個人蔵
4	上田 薫		玉子にスプーン B	1987	油彩・アクリル、キャンバス	181×227	茨城県近代美術館
5	上田 薫		なま玉子 R	1988	油彩、キャンバス	130×162	所管：水戸芸術館

1章 いろいろなリアル

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	技法・材質	大きさ(cm)	所蔵
6	野田 弘志	1936-	黒い風景 其の参	1973	油彩、キャンバス	145.5×112.1	豊橋市美術博物館
7	木下 晋	1947-	無-I	1992	鉛筆、ケント紙	165×99.5	目黒区美術館
8	片小田 栄治	1951-1995	地 DIRTY COLLECTION I	1993	油彩、パネル	179.5×227	茨城県近代美術館
9	磯江 毅	1954-2007	かかし(鳥よけ)	1997	油彩、キャンバス	116×73.5	長谷川町子美術館
10	諏訪 敦	1967-	大野一雄	2007	油彩、キャンバス	120×193.9	作家蔵
11	橋爪 彩	1980-	Girls Start the Riot	2010-11	油彩、パネル	130.3×194	高橋龍太郎コレクション
12	山本 大貴	1982-	Standing Figure (feat. IKEUCHI Hiroto)	2020	油彩、パネル	162×112	個人蔵
13	松川 朋奈	1987-	思い出さずにはいられないけれど、それでも	2021	油彩、パネル	97×145.5	作家蔵

§ ふしぎなリアル

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	技法・材質	大きさ(cm)	所蔵
14	三尾 公三	1923-2000	自画像 1977	1977	アクリル、パネル	80.7×65.7	埼玉県立近代美術館
15	三尾 公三		蒼天の刻	1982	アクリル、パネル	161.9×161.9	埼玉県立近代美術館
16	金 昌烈	1929-2021	水滴 J.T. 82024-79	1979	油彩、キャンバス	181.5×227	東京都現代美術館
17	高松 次郎	1936-1998	影	1978	アクリル、キャンバス	97×130	練馬区立美術館
18	石井 精一	1937-1987	暈の記憶(B)	1975	油彩、キャンバス	130.3×162.1	山梨県立美術館
19	横山 奈美	1986-	The History of Western Painting	2017	油彩、キャンバス	194×259	個人蔵

2章 光のリアル

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	技法・材質	大きさ(cm)	所蔵
20	柳田 昭	1948-2012	水温む頃	1996	グアッシュ・雲肌麻紙、パネル	161.1×227.3	茨城県近代美術館
21	大畑 稔浩	1960-	漁のあとー漁師の群像	2001	油彩、キャンバス	91×162.1	個人蔵
22	伊庭 靖子	1967-	Untitled	1999	油彩、キャンバス	135×183	神奈川県立近代美術館
23	伊庭 靖子		Untitled	2009	油彩、キャンバス	160×160	神奈川県立近代美術館
24	伊庭 靖子		Untitled	2009	油彩、キャンバス	90×110	神奈川県立近代美術館
25	田邊 光則	1967-	薫風自南来	2016	油彩、キャンバス	130.3×162	作家蔵
26	橋本 大輔	1992-	標	2015	油彩、パネル	162×194	作家蔵

3章 上田薫のリアル

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	技法・材質	大きさ(cm)	所蔵
27	上田 薫		男の靴	1971	アクリル、キャンバス	91×72.8	個人蔵
28	上田 薫		バラ	1972	アクリル、キャンバス	115.5×99.7	個人蔵
29	上田 薫		アイスクリーム A	1973	アクリル、パネル	105.9×153	個人蔵
30	上田 薫		ハンバーガー A	1974	アクリル、キャンバス	182.2×228	個人蔵
31	上田 薫		コカ・コーラ B	1974	油彩、キャンバス	116.5×91.1	個人蔵
32	上田 薫		氷ばさみの氷 A	1975	油彩・アクリル、キャンバス	130.4×162	個人蔵
33	上田 薫		スプーンのオリーブ	1975	油彩・アクリル、キャンバス	181.8×227.3	所管：水戸芸術館
34	上田 薫		ナイフのジャム	1975	油彩、キャンバス	91×116.7	個人蔵
35	上田 薫		黒アワビ	1975	アクリル、キャンバス	129.3×160.8	個人蔵
36	上田 薫		シャボン玉 F	1979	油彩・アクリル、キャンバス	227.3×181.8	所管：水戸芸術館
37	上田 薫		あわ D	1979	油彩・アクリル、キャンバス	91.1×116.8	個人蔵
38	上田 薫		あわ K	1981	油彩・アクリル、キャンバス	227×545	水戸市立博物館
39	上田 薫		シャボン玉 I	1981	油彩・アクリル、キャンバス	径70	個人蔵
40	上田 薫		シャボン玉 J	1981	油彩・アクリル、キャンバス	径89	個人蔵
41	上田 薫		シャボン玉 O	1982	油彩・アクリル、キャンバス	径56	個人蔵
42	上田 薫		ビンの底 A	1984	油彩、キャンバス	130.3×130.3	神奈川県立近代美術館
43	上田 薫		コップの水 J	1985	油彩・アクリル、キャンバス	162×130	所管：水戸芸術館
44	上田 薫		ジェリーにナイフ C	1989	油彩、キャンバス	130×160	日立市郷土博物館
45	上田 薫		ジェリーにスプーン D	1990	油彩、キャンバス	68×91 (変形)	個人蔵
46	上田 薫		玉子の殻 D	1991	油彩、キャンバス	181.8×227.3	所管：水戸芸術館
47	上田 薫		午後の番組 B	1991	油彩・アクリル、キャンバス	181.8×227.3 (変形)	神奈川県立近代美術館
48	上田 薫		液体 D	1991	油彩、キャンバス	130.3×130.3	個人蔵
49	上田 薫		あわ M	1991	油彩、キャンバス	70.5×76 (変形)	個人蔵
50	上田 薫		流れ A	1991	油彩、キャンバス	181.8×227.3	神奈川県立近代美術館
51	上田 薫		流れ C	1992	油彩、キャンバス	181.8×227.3	所管：水戸芸術館
52	上田 薫		流れ I	1993	油彩、キャンバス	162×259	国立大学法人茨城大学
53	上田 薫		Sky A	2000	油彩、キャンバス	各60.7×60.7 (4点組)	個人蔵
54	上田 薫		Sky D	2000	油彩、キャンバス	各162.6×65.2 (3点組)	所管：水戸芸術館
55	上田 薫		サラダ E	2014	油彩、キャンバス	130.3×162	個人蔵
56	上田 薫		アカンサス C	2016	油彩、キャンバス	各162×65 (3点組)	個人蔵

ランス美術館コレクション

風景画のはじまり コローから印象派へ

●会期 2022(令和4)年2月9日(水)～3月27日(日)

●主催等 主催：茨城県近代美術館
後援：在日フランス大使館／アンスティ
チュ・フランセ日本／水戸市／朝日
新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水
戸放送局／産経新聞社水戸支局／東
京新聞水戸支局／日本経済新聞社水
戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新
聞水戸支局

協力：日本航空

企画・監修：ランス美術館 Exposition
produite et gérée par le
Musée des Beaux-Arts de la
VILLE DE REIMS EN FRANCE.

企画協力：ブレントラスト

●ポスター B2

●チラシ A4

●図録 A4 変形版／290×225mm／152頁

●開催日数 46日間

●入場者数 11,084人

●観覧料 一般1,210(1,100)円／満70歳以上600(550)
円／高大生1,000(870)円／小中生490(370)
円
※()内は免除者を除く20名以上の団体
料金

●出品点数 78点

●内容解説

フランス北東部、シャンパンの本場・シャンパーニュ
地方の中心地ランスは、歴代のフランス国王が戴冠式
を行ったノートルダム大聖堂を擁する古都である。街
の中心に建つランス美術館はフランス近代風景画コレ
クションで名高く、とりわけ詩情あふれる風景画で知
られるコローの作品群はルーヴル美術館に次ぐ充実度

を誇る。

19世紀、持ち運びが容易なチューブ入り絵具の発明
と鉄道網の発達は、画家たちをアトリエから戸外の自
然に誘い、それまでは理想化された神話的風景が主流
だった風景画の世界に大きな変化をもたらした。本展
では、ランス美術館所蔵の油彩画作品と版画・資料な
ど約80点によって、約100年にわたるフランス風景画
の展開を一望した。

コローの師であるミシャロンやベルタンに始まり、
田舎や郊外の田園風景を愛したバルビゾン派、そして
コロー16点を紹介。さらに、手つかずの自然を理想化
せずに描いたクールベや、モネを戸外制作に導いた“空
の王者”ブーダンといった近代絵画の先駆者たちから、
風景を輝かしい色彩によって「光」そのものに解体し
ていく印象派にいたる道筋をたどった。当館独自の展
示として、ランス美術館所蔵のモネ《ベリールの岩礁》
と関連作である当館所蔵のモネ《ポール=ドモワの洞
窟》を並べて紹介した。

●担当 澤渡麻里(首席学芸員)

●関連事業

講演会

「シャンパーニュ 産業と文化の華」

日時 2月20日(日)午後2時～3時30分

講師 山本昭彦氏(ワインジャーナリスト)

学芸員による鑑賞講座

「降り注ぐ光の中で—フランス近代風景画の流れ—」

日時 3月5日(土)午後2時～3時30分

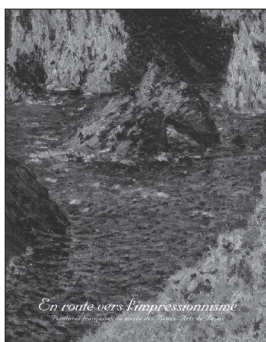
講師 澤渡麻里(首席学芸員)

令和3年度 第2回ミュージアムコンサート

「ピアノのタバ〜フランスの風を感じて〜」

日時 2月27日(日)午後5時45分～6時45分

出演 廣瀬由香里(ピアノ)



図録



ポスター B2



チラシ A4

●関連記事

- ・「仏風景画の名作一堂」 2月9日【茨城新聞】
- ・「フランス風景画 変遷たどる78点」 2月9日【東京新聞】
- ・「仏の風景画 変遷たどる」 2月23日【読売新聞】
- ・「仏風景画の100年を一望」 3月5日【産経新聞】

・「フランス風景画たどる」 3月17日【茨城新聞】

●関連放送

- ・NHK「金曜は! いばっチャオ」 3月11日【NHK水戸放送局】
- ・「日曜美術館・アートシーン」 9月8日【NHK Eテレ】

●出品作品一覧

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
I コローと19世紀風景画の先駆者たち							
1	アシル=エトナ・ミシャロン	1796-1822	水車小屋のある風景	1814-16	油彩/カンヴァスに裏打ちされた紙	37.5×26.4	
2	ジャン=ヴィクトール・ベルタン	1767-1842	風景	1820	油彩/カンヴァス	39.2×46.1	*
3	ジョルジュ・ミシェル	1763-1843	森のはずれの藁ぶき小屋(羊飼、砂洲、農家)	1795頃	油彩/カンヴァス	51.7×70.2	
4	フランソワ=オーギュスト・ラヴィエ	1814-1895	平原の老木	1868	油彩/カンヴァス	23.2×42	
5	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	レマン湖の岸边(急流)	1875頃	油彩/カンヴァス	61.5×50.1	
6	ジャン=バティスト・カミユー・コロー	1796-1875	カーヴォ山	1825-28頃	油彩/厚紙に貼られたカンヴァス	29.2×42.5	
7	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		ヴィラ・メディチの噴水盤	1825-28頃、1845以降に加筆	油彩/カンヴァス	18×28.6	
8	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		春、柳の木々		油彩/カンヴァス	40×60.2	
9	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		岸边の小舟に乗る漁師	1860-65	油彩/カンヴァス	40×62.3	
10	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		川を渡る	1860-67	油彩/カンヴァス	37.8×60	
11	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		小川、ボーヴェ近郊	1860-70	油彩/カンヴァス	55.5×41.6	
12	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		水辺で洗濯する女性たち	1860-70	油彩/カンヴァス	46.5×56	
13	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		イタリアのダンス	1865-70	油彩/カンヴァス	66.5×47.7	
14	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		湖畔の木々の下のふたりの姉妹	1865-70	油彩/カンヴァス	67.4×47.6	
15	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		アルバーノ湖の思い出	1865-70	油彩/カンヴァス	54.4×73.3	
16	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		樹間の小道、春	1860-70	油彩/カンヴァス	55.2×41	
17	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		突風	1865-70	油彩/カンヴァス	47.4×58.9	
18	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		柳の近く、小舟で漁をする人	1870-73頃	油彩/カンヴァス	54.5×65.3	
19	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		ワニヨンヴィルの森の小道	1871	油彩/カンヴァス	46×61.3	
20	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		谷間を馬に乗って横切る人	1843、1872-73に加筆	油彩/カンヴァス	32.5×46.4	
21	ジャン=バティスト・カミユー・コロー		地中海沿岸の思い出	1873頃	油彩/カンヴァス	57×73.5	
* 国立造形センター(文化省)より寄託(1901年)							
II バルビゾン派							
22	アントワーヌ=ルイ・バリー	1795-1875	フォンテーヌブローの森の砂利道		油彩/カンヴァス	25.3×31.5	
23	テオドル・ルソー	1812-1867	沼	1842-43	油彩/カンヴァス	41.1×63.3	

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
24	シャルル=フランソワ・ドービニー	1817-1878	森の中の小川	1866	油彩/板	39×67.1	
25	シャルル=フランソワ・ドービニー		風景、雨模様の空	1865	油彩/板	30.9×49.3	
26	ジュール・デュプレ	1811-1889	風車	1835頃	油彩/板	22.8×36.2	
27	ナルシス・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	1807-1876	森の中の小さな沼		油彩/板	20×26.1	
28	シャルル・ジャック	1813-1894	水飲み場の羊の群れ	1850-55	油彩/板	37.6×46.3	
29	シャルル・ジャック		放牧地の羊の群れ	1873	油彩/カンヴァス	81.2×65.4	
30	コンスタン・トロワイヨン	1810-1865	ノルマンディー、牛と羊の群れの帰り道	1856	油彩/板	46.2×60.8	
31	アンリ=ジョゼフ・アルピニー	1819-1916	ヨヌの思い出、サン=プリヴェからブレノーへの道	1885	油彩/カンヴァス	55×72.2	
32	アンリ=ジョゼフ・アルピニー		晴天のサン=プリヴェ	1886	油彩/カンヴァス	27.4×35.4	
33	アンリ=ジョゼフ・アルピニー		夜明け	1890	油彩/カンヴァス	100.5×152.4	
III 画家=版画家の誕生							
34	ジャン=バティスト・カミーユ・コロ		森の中の大きな騎手	1854	クリシェ・ヴェール(ガラス版印刷)/紙	28.5×22.4	*
35	ジャン=バティスト・カミーユ・コロ		イタリアの風景	1865頃	エッチング/紙	15.8×23.4	*
38	ポール・ユエ	1803-1869	フォンテーヌブロー近郊	1866	エッチング/紙	23.2×31.5	*
39	レオ・ドルーアン	1816-1896	ジロンド、ラカノー沼	1863	エッチング/紙	24×31.7	*
40	シャルル=フランソワ・ドービニー		夕暮れ	1859	エッチング/紙	14.5×20.6	*
41	シャルル=フランソワ・ドービニー		柵の中の羊の群れ、朝	1860、 刷り1862	エッチング/紙	18.4×34.2	*
42	シャルル=フランソワ・ドービニー		月の出	1861	エッチング/紙	13.4×19.4	*
43	シャルル=フランソワ・ドービニー		カラスのいる木	1867	エッチング/紙	21.7×29.9	*
44	シャルル=フランソワ・ドービニー		ポール=モランのセヌ川	1876	エッチング/紙	19.4×27.5	*
45	ヨハン・バルトルト・ヨンキント	1819-1891	オランダ、マースラン村からの眺め	1862	エッチング/紙	24×32.5	*
46	オーギュスト・ドラートル	1822-1907	朝	1865	エッチング/紙	24.7×32.2	*
47	グザヴィエ・ド・ダナンシュ	1828-1894	森の中	1863	エッチング/紙	36.5×24	*
48	ジャン=フェルディナン・シェニョー	1830-1906	平原の羊の群れ		エッチング/紙	23.8×32.4	*
49	ジャン=フェルディナン・シェニョー		羊の小さな群れ		エッチング/紙	24.3×31.9	*
50	テオフィル・ナルシス・ショヴェル	1831-1909	テルノワーズ川の岸辺にて	1863	エッチング/紙	23.5×31.5	*
51	テオフィル・ナルシス・ショヴェル		アプルモン峡谷の十字路		エッチング/紙	31.5×23.8	*
52	フェリックス・ブラックモン	1833-1914	冬		エッチング/紙	20.5×32	*
53	ジャン=アルフレ・デブロス	1835-1906	カエルの住む沼		エッチング/紙	16.3×24.8	*
54	タンクレード・アブラアム	1836-1895	ブルターニュ、ファイエーユの池	1863	エッチング/紙	21.5×32	*
55	ジャン=フランソワ・ミレー	1814-1875	野良仕事(「イリュストラシオン」誌 No. 519)	1853年2月5日	印刷/紙	36×26	*
56-1	オーギュスト・ペクノー	1819-1878	『田園の風景画家』の扉絵	1876	エッチング/紙	14.5×21.8	*
56-2	ジャン=バティスト・カミーユ・コロ		さびしい場所	1876	エッチング/紙	11×14	*

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
56-3	アドルフ・ポルティエ	1820-1889	風景画家たち(レオン・ロワールに基づく)	1876	エッチング/紙	11×14	*
56-4	レオポルド・デブロス	1821-1908	おしゃべりな女性たちの会話	1876	エッチング/紙	11×14	*
56-5	レオポルド・デブロス		下校	1876	エッチング/紙	11×14	*
56-6	レオン・オーギュスタン・レルミット	1844-1925	村にて	1876	エッチング/紙	11×14	*
*個人蔵							
IV ウジェーヌ・ブーダン							
57	ウジェーヌ・ブーダン	1824-1898	水飲み場の牛の群れ	1880-95	油彩/カンヴァス	79.3×109.6	
58	ウジェーヌ・ブーダン		ボルドーの港、バカラン埠頭の眺め	1874	油彩/カンヴァス	36.4×58.4	
59	ウジェーヌ・ブーダン		ボルドーの港、シャルترون埠頭の眺め	1875	油彩/カンヴァス	54.5×90.5	
60	ウジェーヌ・ブーダン		上げ潮(サン=ヴァレリの入り江)	1888	油彩/カンヴァス	50×75.3	
61	ウジェーヌ・ブーダン		ベルク、出航	1890	油彩/カンヴァス	79×110.2	
62	ウジェーヌ・ブーダン		ベルク、船の帰還	1890	油彩/カンヴァス	79×109.6	
63	ウジェーヌ・ブーダン		トルーヴィルの浜辺		油彩/カンヴァス	38.2×46.3	
V 印象主義の展開							
64	フェリックス・ジエム	1821-1911	コンスタンティノープル(イスタンブール)	1890以前	油彩/カンヴァス	50×83.5	
65	スタニスラス・レピーヌ	1835-1892	トゥルヌ=ブルスの草地	1878-82頃	油彩/カンヴァス	38.5×55.4	
66	スタニスラス・レピーヌ		マルヌ川の眺め	1878-82頃	油彩/カンヴァス	22.2×33.1	
67	ピエール=オーギュスト・ルノワール	1841-1919	ノルマンディーの海景		油彩/カンヴァス	35.3×45.5	
68	ピエール=オーギュスト・ルノワール		風景	1890頃	油彩/板に裏打ちされたカンヴァス	23.4×33	
69	アルフレッド・シスレー	1839-1899	カーディフの停泊地	1897	油彩/カンヴァス	54.1×65.4	
70	カミーユ・ピサロ	1830-1903	ルーヴル美術館	1902	油彩/カンヴァス	46.3×55.6	
71	クロード・モネ	1840-1926	ベリールの岩礁	1886	油彩/カンヴァス	65.6×81.5	
参考 出品	クロード・モネ		ポール=ドモワの洞窟	1886	油彩/カンヴァス	65×83	*
72	アンリ・モレ	1856-1913	ケルレックの島の眺め(ウェサン島)	1901	油彩/カンヴァス	74×92.7	
73	マクシム・モーフラ	1861-1918	日没の岩礁	1899	油彩/カンヴァス	54.1×73.1	
74	マクシム・モーフラ		モルビアン、キブロン のしけ	1904	油彩/カンヴァス	81.2×100	

*茨城県近代美術館蔵

- ・当館展示作品のみ掲載(No. 36、No. 37は出品されなかった)。
- ・記載のない作品はすべてランス美術館所蔵。

2 所蔵作品展

第1常設展示室では「日本の近代美術と茨城の作家たち」という通年テーマのもと、横山大観、菱田春草、下村観山、木村武山ら「五浦の作家」や、小川芋銭、中村彝といった本県を代表する作家を核に、季節感を鑑みつつ近代日本美術を概観する展示をおこなっている。加えて日本の多くの画家たちに影響を与えた印象派を中心とする西洋美術も順次紹介している。また、6月22日～9月12日の期間は、近現代日本の女性作家作品の特集展示コーナーを、10月28日～11月28日の期間は、中村彝と関わりの深い中原悌二郎の没後100年を記念した特集展示コーナーを設けて展示した。

第2常設展示室では所蔵作品によるテーマ展を開催している。昨年度末から継続した「木村武山 彩色杉戸絵」に続き、「抽象彫刻の魅力 土谷武と堀内正和」「武井武雄 刊本作品の世界」「こころのおと」「花と緑へのまなざし」を開催。梅まつりにあわせて開催した「木村武山 彩色杉戸絵」も好評を博した。

なお、令和3年度は8月18日～9月12日までの期間、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため臨時休館した。また館内整備および第2常設展示室の照明改修工事のため、6月7日～6月21日、9月13日～10月1日、10月18日～10月27日、11月29日～2022(令和4)年1月31日の期間、休室した。

●**入場者数** 10,842人(所蔵作品展のみの入場者)

●**観覧料** 一般320(240)円／満70歳以上160(120)円／高大生240(180)円／小中生180(120)円

※()内は20名以上の団体料金、および入館引換券

●会期及びテーマ

期 間	第1展示室	期 間	第2展示室
2021(令和3)年 3月9日(火)～ 4月18日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 冬から春へ」	2021(令和3)年 3月3日(水)～ 4月18日(日)	「木村武山 彩色杉戸絵」
4月21日(水)～ 6月6日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 春から夏へ」	4月21日(水)～ 6月6日(日)	「抽象彫刻の魅力 土谷武と堀内 正和」
6月7日(月)～6月21日(月) 館内整備および照明改修工事のため休室			
<前期> 6月22日(火)～ 8月1日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 夏」	6月22日(火)～ 9月12日(日)	「武井武雄 刊本作品の世界」
<後期> 8月3日(火)～ 9月12日(日)		*臨時休館： 8月18日(水)～ 9月12日(日)	
*臨時休館： 8月18日(水)～ 9月12日(日)			
9月13日(月)～10月1日(金) 照明改修工事等のため休室			
10月2日(土)～10月17日(日) 茨城県芸術祭美術展覧会			
10月18日(月)～10月27日(水) 照明改修工事等のため休室			
10月28日(木)～ 11月28日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 秋」	10月28日(木)～ 11月28日(日)	「こころのおと」
11月29日(月)～2022(令和4)年1月31日(月) 館内整備および第2常設展示室の照明改修工事のため休室			
2022(令和4)年 <前期> 2月1日(火)～ 3月13日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 冬から春へ」	2022(令和4)年 2月1日(火)～ 3月6日(日)	「花と緑へのまなざし」
<後期> 3月15日(火)～ 4月17日(日)		3月9日(水)～ 4月17日(日)	「木村武山 彩色杉戸絵」

● 出品作品一覧

第1展示室

●日本の近代美術と茨城の作家たち 春から夏へ

2021(令和3)年4月21日(水)～6月6日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	エドゥアール・マネ	1832-1883	白菊の図	1881年頃	油彩・紙・額装	17×59	
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	閑古鳥(春)	昭和5年頃	紙本・淡彩・軸装	138×33.9	
5	小川 芋銭		蛍(夏)	昭和5年頃	紙本・淡彩・軸装	138×33.8	
6	小川 芋銭		名月(秋)	昭和5年頃	紙本・淡彩・軸装	138×33.7	
7	小川 芋銭		雪五尺(冬)	昭和5年頃	紙本・墨画・軸装	138×34	
8	小川 芋銭		河伯	昭和6年	紙本・墨画・軸装	35.5×43.5	
9	横山 大観	1868-1958	秋の夕	明治35年	絹本・彩色・軸装	121.7×50.5	
10	下村 観山	1873-1930	雨中鷺	明治41年頃	紙本・墨画・軸装	70×121.3	
11	菱田 春草	1874-1911	春の朝	明治35年	絹本・彩色・軸装	122×50.8	
12	菱田 春草		松籟(岡倉天心五浦旧宅書齋小襖絵試作)	明治38年	紙本・墨画金泥・軸装	173×90	黒澤順三氏寄贈
13	木村 武山	1876-1942	菅公太宰府配處之図	明治36-39年頃	絹本・彩色・軸装	110.6×41.2	
14	木村 武山		聖観音菩薩	昭和15年頃	絹本・紺地金泥・軸装	120.3×42	鈴木開二氏寄贈
15	永田 春水	1889-1970	芍薬図	昭和前期頃	紙本・彩色・二曲一隻屏風	168.3×166.4	八島理氏寄贈
16	小茂田 青樹	1891-1933	晩春	大正4年	絹本・彩色・額装	57.5×85.7	
17	東山 魁夷	1908-1999	爽径	昭和21-25年頃	絹本・彩色・額装	63.4×41.8	寄託
18	杉山 寧	1909-1993	瀨	昭和50年	紙本・彩色・額装	72.5×54.5	寄託
19	小林 恒岳	1932-2017	屈	昭和40-41年頃	紙本・彩色・額装(2面)	各91.2×91.2	小林志津江氏寄贈
20	那波多目 功一	1933-	せせらぎ	昭和62年	紙本・彩色・額装	180×225	作者寄贈
21	松本 祐子	1957-	夏の光Ⅱ	平成11年	紙本・彩色・額装	176×226	寺田小太郎氏寄贈
〈油彩画〉							
22	辻 永	1884-1974	夾竹桃と山羊	大正2年	油彩・麻布・額装	81×81	
23	中村 彝	1887-1924	自画像	明治42年頃	油彩・キャンバスボード・額装	32×22.5	菊池五郎氏寄贈
24	中村 彝		大島風景	大正4年	油彩・麻布・額装	22.5×32	
25	中村 彝		裸体	大正5年	油彩・麻布・額装	99.8×80.5	
26	中村 彝		静物	大正8年	油彩・板・額装	31.8×39.4	
27	熊岡 美彦	1889-1944	花	大正13年	油彩・麻布・額装	91.5×76.5	三井高義氏寄贈
28	柴田 三千春	1911-1968	遠足にて	昭和22年	油彩・麻布・額装	89×114	作者寄贈
〈水彩画〉							
29	中西 利雄	1900-1948	ルーブルの庭	昭和5年	水彩・紙・額装	45.5×70	
30	小堀 進	1904-1975	花と雲	昭和31年	水彩・紙・額装	83×118	寄託
31	互井 開一	1904-1967	魚と花	昭和41年	水彩・画布・額装	53×72.5	互井卓郎氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈版画〉							
32	浜口 陽三	1909-2000	テーブル掛けとさくらんぼ	昭和46年	リトグラフ・紙	60.5×46	志村巖氏寄贈
33	福井 良之助	1923-1986	花(2)	昭和35年頃	孔版・紙	19.5×15.7	照沼毅陽氏寄贈
34	堀井 英男	1934-1994	『水のさと』	昭和48年	エッチング・アクアチント・紙(詩画集[10図])	47.2×33.8	堀井京子氏寄贈
35	中林 忠良	1937-	転位'82-地-V(春)	昭和57年	エッチング・アクアチント・一部雁皮刷・紙	57×49	照沼毅陽氏寄贈
36	野田 哲也	1940-	日記 1971年 5月15日	昭和46年	木版・シルクスクリーン・紙	44×44	照沼毅陽氏寄贈
37	野田 哲也		日記 1971年 6月11日(b)	昭和46年	木版・シルクスクリーン・紙	44×44	照沼毅陽氏寄贈
38	野田 哲也		日記 1974年 4月9日	昭和49年	リトグラフ・紙	47.7×38.2	木村希八氏寄贈
39	井田 照一	1941-2006	S. B. B. V. H. Well from Karma "TRAP", Flower, Rope, Skeleton Series: Rope No. 3	平成元年	シルクスクリーン・ハープを漉き込んだ紙(2分割)	115×115	イダショウイチスタジオ寄贈
〈立体〉						寸法(縦×横×奥行)cm	
40	笹井 史恵	1973-	華実	平成21年	乾漆・朱漆・塗立仕上(大子漆使用)	17×18×14	作者寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 夏

前期 2021(令和3)年6月22日(火)～8月1日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	エドゥアール・マネ	1832-1883	白菊の図	1881年頃	油彩・紙・額装	17×59	
2	アルフレッド・シスレー	1839-1899	葦の川辺一夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
3	オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈日本画〉							
4	奥原 晴湖	1837-1913	芦雁図	明治13年	紙本・淡彩・軸装	147.4×78.9	
5	小川 芋銭	1868-1938	長茄子と雛・雷神・糸瓜と狗子	明治43年頃	紙本・淡彩・軸装(三幅対)	各129×40	
6	小川 芋銭		水魅戯	大正12年	紙本・淡彩・軸装	62.4×95.2	
7	小川 芋銭		畑のお化け	昭和4年	絹本・彩色・軸装	42.2×57.5	寄託
8	小川 芋銭		涼気流	昭和12年	紙本・淡彩・軸装	45.8×65.3	
9	横山 大観	1868-1958	風の夕	大正11年頃	絹本・彩色・軸装	136×50	
10	下村 観山	1873-1930	高士観瀑	大正8年	絹本・彩色・軸装(対幅)	各142.2×55.3	
11	菱田 春草	1874-1911	林和靖	明治34-35年頃	絹本・彩色・軸装	50.3×40.5	寄託
12	菱田 春草		五浦ノ月	明治40-41年頃	絹本・彩色・軸装	113.6×50.7	
13	木村 武山	1876-1942	小楠公	明治36年頃	紙本・彩色・軸装	140.3×64.8	
14	木村 武山		烏骨鶏	昭和8年	絹本・彩色・屏風(二曲一隻)	170×170	
15	鏑木 清方	1878-1972	夏の女客	昭和8年	絹本・彩色・軸装	129.7×42.3	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
16	長山 はく	1893-1995	罌粟	大正14年	絹本・彩色・屏風 (二曲一隻)	169×169.4	関澤賢氏寄贈
17	長山 はく		白い花	昭和39年	紙本・彩色・額装	56×72	
18	酒井 三良	1897-1969	桑摘	大正12年頃	絹本・彩色・軸装	127.6×41.6	
〈油彩画等〉							
19	中村 彝	1887-1924	信州穂高村風景	大正3年	パステル・紙・額装	31.8×49.5	
20	中村 彝		静物	大正5年	油彩・麻布・額装	42×52	
21	中村 彝		静物	大正8年	油彩・板・額装	31.8×39.4	
22	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
23	三岸 節子	1905-1999	魚のいる静物	昭和38年	油彩・麻布・額装	100×80.3	
24	小貫 綾子	1912-1948	新秋	昭和18年	油彩・麻布・額装	117×91	遺族寄贈
25	桂 ゆき	1913-1991	ひまわりの咲く午後	昭和23年	油彩・麻布・額装	72.5×91.5	
26	嶋田 しづ	1923-	息吹く大地に	平成5年	油彩・麻布・額装	181.8×259.1	
27	佐野 めい	1932-	シティタイムの休暇	平成5年	油彩、コラージュ・板・額装	32.7×23.5	照沼毅陽氏寄贈
28	遠藤 彰子	1947-	午睡	平成4年	油彩・麻布・額装	162.1×162.1	作者寄贈
29	福田 美蘭	1963-	龍虎図	平成26年	アクリル・画布・擬掛幅装	174.6×52.9	作者寄贈
〈版画〉							
30	清塚 紀子	1940-	海の記憶 A-1984	昭和59年	エッチング、アクアチント、鉛	70.2×50.6	照沼毅陽氏寄贈
31	佐藤 杏子	1954-	2008-no. 14	平成20年	ドライポイント・紙	120×60	作者寄贈
〈彫刻・工芸〉						寸法(高さ×縦×横)cm	
32	朝倉 文夫	1883-1964	時の流れ	大正6年	ブロンズ	180×72.4×45.5	向井敏雄氏寄贈
33	木内 克	1892-1977	坐裸婦	昭和34年	ブロンズ	107×72.5×71	中山恒明氏寄贈
34	柳原 義達	1910-2004	犬の唄	昭和36年	ブロンズ	153×62×62	
35	佐藤 忠良	1912-2011	裸	昭和62年	ブロンズ	163×75×50	
36	笹井 史恵	1973-	さかな	平成21年	乾漆・朱漆・塗立仕上(大子漆使用)	30×78×45	作者寄贈
37	笹井 史恵		さかな	平成21年	乾漆・朱漆・塗立仕上(大子漆使用)	14×20×18	作者寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 夏

後期 2021(令和3)年8月3日(火)～9月12日(日)

*新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、8月18日(水)～9月12日(日)臨時休館

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	エドゥアール・マネ	1832-1883	白菊の図	1881年頃	油彩・紙・額装	17×59	
2	アルフレッド・シスレー	1839-1899	葦の川辺一夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
3	オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈日本画〉							
4	奥原 晴湖	1837-1913	富貴飛燕、芙蓉翡翠	明治28年	絹本・彩色・軸装 (対幅)	131×42.7	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
5	小川 芋銭	1868-1938	夢中野干燈	大正14年	紙本・墨画・軸装	62.9×84.6	
6	小川 芋銭		安計呂の夢	大正14年頃	絹本・淡彩・軸装	89×34.7	
7	小川 芋銭		浮動する山岳	昭和3年	紙本・墨画・軸装	94.9×120.8	寄託
8	小川 芋銭		〈河童百図〉水戸浦の産	昭和12年	紙本・墨画・軸装・扇面	34.3×64.6	
9	横山 大観	1868-1958	樹下美人	明治45年頃	絹本・彩色・軸装	123×51	
10	菱田 春草	1874-1911	菊慈童	明治34年	絹本・彩色・軸装	120×49.8	
11	菱田 春草		猫に烏	明治43年	紙本・金地・彩色・屏風(二曲一双)	各162×162	
12	永井 久晴	1875-1944	横笛	不詳	紙本・彩色・屏風(二曲一隻)	166×166	五味美里氏寄贈
13	木村 武山	1876-1942	白菊図屏風	大正6～7年	絹本・彩色・屏風(六曲一双)	各175.6×375.6	寄託
14	長山 はく	1893-1995	りんどう	昭和61年	紙本・彩色・額装	60.5×73	作者寄贈
15	森田 曠平	1916-1994	飛火野	平成3年	紙本・彩色・額装	91×121.3	寄託
〈油彩画等〉							
16	中村 彝	1887-1924	信州穂高村風景	大正3年	パステル・紙・額装	31.8×49.5	
17	中村 彝		静物	大正5年	油彩・麻布・額装	42×52	
18	中村 彝		静物	大正8年	油彩・板・額装	31.8×39.4	
19	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
20	三岸 節子	1905-1999	魚のいる静物	昭和38年	油彩・麻布・額装	100×80.3	
21	小貫 綾子	1912-1948	新秋	昭和18年	油彩・麻布・額装	117×91	遺族寄贈
22	桂 ゆき	1913-1991	ひまわりの咲く午後	昭和23年	油彩・麻布・額装	72.5×91.5	
23	嶋田 しづ	1923-	息吹く大地に	平成5年	油彩・麻布・額装	181.8×259.1	
24	佐野 めい	1932-	シティタイムの休暇	平成5年	油彩、コラージュ・板・額装	32.7×23.5	照沼毅陽氏寄贈
25	遠藤 彰子	1947-	午睡	平成4年	油彩・麻布・額装	162.1×162.1	作者寄贈
26	福田 美蘭	1963-	龍虎図	平成26年	アクリル・画布・擬掛幅装	174.6×52.9	作者寄贈
〈版画〉							
27	清塚 紀子	1940-	航跡 1986-a	昭和61年	エッチング、ソフトグラウンドエッチング、アクアチント、シュガーアクアチント、コンデンサー、はんだ、鉛箔、石膏・紙	60.5×44.7	照沼毅陽氏寄贈
28	佐藤 杏子	1954-	2008-no. 21	平成20年	ドライポイント・カーボランダム・紙	120×60	作者寄贈
〈彫刻・工芸〉						寸法(高さ×縦×横)cm	
29	朝倉 文夫	1883-1964	時の流れ	大正6年	ブロンズ	180×72.4×45.5	向井敏雄氏寄贈
30	木内 克	1892-1977	坐裸婦	昭和34年	ブロンズ	107×72.5×71	中山恒明氏寄贈
31	柳原 義達	1910-2004	犬の唄	昭和36年	ブロンズ	153×62×62	
32	佐藤 忠良	1912-2011	裸	昭和62年	ブロンズ	163×75×50	
33	笹井 史恵	1973-	さかな	平成21年	乾漆・朱漆・塗立仕上(大子漆使用)	30×78×45	作者寄贈
34	笹井 史恵		さかな	平成21年	乾漆・朱漆・塗立仕上(大子漆使用)	14×20×18	作者寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 秋 2021(令和3)年10月28日(木)～11月28日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの丘からの眺め、ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行寄贈
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	モーリス・ド・ヴラマンク	1876-1958	花	1915年頃	油彩・麻布・額装	55×38	(株)常陽銀行寄贈
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	斬猫	大正6-7年頃	絹本・淡彩・軸装	114×41.9	
5	小川 芋銭		月輪穿沼	大正14年	紙本・墨画・軸装	59.5×91.5	
6	小川 芋銭		河伯(親子)	昭和6年頃	紙本・墨画・軸装	40.8×59	
7	小川 芋銭		祭魚	昭和7年頃	紙本・墨画・軸装	43×52.3	
8	小川 芋銭		〈河童百図〉白藤源太の睨らみ	昭和12年	紙本・淡彩・軸装	59.5×59.5	
9	横山 大観	1868-1958	釈迦	明治40年頃	絹本・彩色・軸装	117.2×50.4	寄託
10	下村 観山	1873-1930	維摩	大正7年頃	絹本・彩色・軸装	129.8×50.5	岡野忠男氏寄贈
11	菱田 春草	1874-1911	富士	明治42年頃	絹本・彩色・軸装	40.9×65.2	関澤賢氏寄贈
12	木村 武山	1876-1942	義家勿来関	明治40-41年頃	絹本・彩色・軸装	120.3×50.7	寄託
13	木村 武山		七草	大正8年頃	絹本・彩色・軸装	142×50	
14	松本 楓湖 小川 芋銭 横山 大観 下村 観山 木村 武山 飛田 周山	1840-1923 1877-1945	飯村丈三郎古稀記念画冊	大正11年	絹本・彩色・画冊		寄託
15	森田 恒友	1881-1933	海辺風景	明治44-大正2年頃	麻布・金地・彩色・屏風(二曲一隻)	148.5×178.2	
16	川崎 小虎	1886-1977	四季草花鳥獣絵巻(春秋)	昭和19年頃	紙本・彩色・卷子	29×744	川崎春彦氏寄贈
17	小林 巢居人	1897-1978	よだかの星	昭和26年	紙本・彩色・屏風(二曲一双)	各172×255	
18	浦田 正夫	1910-1997	蔓	昭和48年	紙本・彩色・額装	212×152	作者寄贈
〈油彩画〉							
19	黒田 清輝	1866-1924	庭の雪	明治38年	油彩・板・額装	34×26	
20	萬 鉄五郎	1885-1927	風景	明治45年頃	油彩・麻布・額装	40×26	
21	中村 彝	1887-1924	自画像	明治42年頃	油彩・キャンバスボード・額装	32×22.5	菊池五郎氏寄贈
22	中村 彝		静物	大正5年	油彩・麻布・額装	42×52	
23	中村 彝		雉子の静物	大正8年	油彩・麻布・額装	57.5×49.5	
24	中村 彝		男の顔	大正9年	油彩・麻布・額装	45.5×38	
25	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
26	安井 曾太郎	1888-1955	薔薇	大正13年	油彩・麻布・額装	54.9×46	
27	岸田 劉生	1891-1929	路傍秋晴(大連風景)	昭和4年	油彩・麻布・額装	38.3×45	
28	中川 一政	1893-1991	静物	大正10年	油彩・麻布・額装	30×40	
〈素描〉							
29	中村 彝		人体デッサン	明治41年頃	木炭・紙・額装	62.7×47	山田喜一氏寄贈
30	保田 龍門	1891-1965	中原悌二郎像	不詳	パステル・紙・額装	20.4×17.5	南天子画廊寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈版画〉							
31	織田 一磨	1882-1956	日本現代創作版画大集・浅草の夜	昭和3年	木版・紙	19×28	
32	前川 千帆	1888-1960	新東京百景―渋谷百軒店	昭和4年	木版・紙	24.5×18	
33	前川 千帆		新東京百景―新宿夜景	昭和6年	木版・紙	18×24.5	
34	前川 千帆		新東京百景―ミニチアゴルフ	昭和6年	木版・紙	18×24.5	
35	恩地 孝四郎	1891-1955	日本現代創作版画大集12・九段薄暮	昭和3年	木版・紙	28.3×19	
36	平塚 運一	1895-1997	日本現代創作版画大集・雨の玉川	昭和3年	木版・紙	19×28	
〈彫刻〉						寸法(高さ×巾×横)cm	
37	平櫛 田中	1872-1979	飯村丈三郎翁像	大正13年	木彫	79×27.4×24.8	寄託
38	戸張 孤雁	1882-1927	トルソー	大正14年	ブロンズ	20×9×7.5	
39	戸張 孤雁		女の顔	不詳	ブロンズ	19.3×16.5×10.5	
40	高村 光太郎	1883-1956	裸婦座像	大正6年	ブロンズ	28×14×14	
41	石井 鶴三	1887-1973	中原悌二郎氏像	大正5年	ブロンズ	57.8×35×23	
42	石井 鶴三		保田龍門像	大正7年	ブロンズ	65×37×33	
43	中原 悌二郎	1888-1921	老人の頭像	明治43年	ブロンズ	57.5×38×34	
44	中原 悌二郎		石井氏像	大正5年	ブロンズ	39.3×23×19.5	
45	中原 悌二郎		若きカフカス人	大正8年	ブロンズ	41.5×20.5×17.5	
46	中原 悌二郎		憩える女	大正8年	ブロンズ	30.2×15.5×37	
47	保田 龍門	1891-1965	クリスティーヌの首	大正11年	ブロンズ	34×28.2×29.5	

●日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ

前期 2022(令和4)年2月1日(火)～3月13日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ナルシス=ヴィル ジル・ディアズ・ ド・ラ・ペーニャ	1807-1876	池の畔のオークの大樹	1860年代頃	油彩・麻布・額装	71.3×90.3	岡野忠男氏 寄贈
2	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの 丘からの眺め、ポン トワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行 寄贈
3	アルフレッド・ シスレー	1839-1899	葦の川辺―夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
〈日本画〉							
4	竹内 栖鳳	1864-1942	猛虎図	明治34年	絹本・彩色・軸装	66.2×84.4	
5	小川 芋銭	1868-1938	雪姥と黒狐	昭和2年	絹本・彩色・軸装	102×51	寄託
6	小川 芋銭		祭魚	昭和7年頃	紙本・墨画・軸装	43×52.3	
7	小川 芋銭		長沙散歩	昭和10年	紙本・墨画・軸装	65.1×89.1	
8	小川 芋銭		湖村早梅	昭和12年頃	紙本・淡彩・軸装	128×35.9	
9	横山 大観	1868-1958	寒天	明治33年	絹本・彩色・軸装	117.5×48.7	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
10	横山 大観		月明	昭和6年頃	絹本・彩色・軸装	136.6×41.7	
11	下村 観山	1873-1930	維摩居士像(画稿)	明治期	紙本・淡彩・軸装	131.7×49	
12	下村 観山		日の出/雪梅	明治41年頃	絹本・彩色・軸装 (対幅)	各108.5×41	
13	菱田 春草	1874-1911	菊慈童	明治34年	絹本・彩色・軸装	120×49.8	
14	木村 武山	1876-1942	出山釈迦	昭和7-9年頃	絹本・彩色・軸装	120.5×42.2	田中榮氏寄贈
15	村上 華岳	1888-1939	山科春景	大正8-9年頃	絹本・彩色・軸装	131×50.2	
16	浦田 正夫	1910-1997	日午	平成4年	紙本・彩色・額装	188×142	作者寄贈
17	郷倉 和子	1914-2016	爽春の朝	平成17年	紙本・彩色・屏風 (四曲一隻)	150×216	作者寄贈
18	森田 曠平 『夢源氏剣祭文』挿絵原画 [41点組のうち])	1916-1994	(1) 茨木と母	平成5年	紙本・彩色・色紙	33×24	森田貞子氏 寄贈
19			(2) 茨木と黒蔵主 (黒蔵主と茨木)			24×33	
20			(3) 空駆ける山姥			24×33	
21			(4) 金太郎			33×24	
22			(5) 八瀬の化粧(山姥 化粧図)			33×24	
23			(6) 安倍晴明と式神			24×33	
24			(7) 葛葉と白狐(白狐 化身)			33×24	
25			(8) 都へ向かう茨木			33×24	
26			(9) 菅原道真(菅原道 真像)	平成6年		24×33	
27			(10) 袴垂保輔			24×33	
28			(11) 茨木と柚(柚子 と少女)			24×33	
29			(12) 手下と上臈(上 臈危うし)			24×33	
30			(13) 加茂忠行(賀茂 忠行像)			33×24	
31			(14) 八百比丘尼遊 行図(椿もつ八百比 丘尼)			33×24	
32			(15) 都欖尼と晴明 (金剛杵)			24×33	
33			(16) 加茂別雷神社 縁起(玉依日壳)			33×24	
34			(17) 不動使者(不動 明王)			33×24	
35			(18) 女御(小射子)			24×33	
36			(19) 昇龍(蛟龍昇天)			33×24	
37			(20) 跳(跳ぶ茨木)			33×24	
38	那波多目 功一	1933-	憩う	平成5年	紙本・彩色・額装	184×217.5	寄託
39	那波多目 功一		待春	平成21年	紙本・彩色・屏風 (四曲一隻)	165×278	作者寄贈
(油彩画)							
40	久米 桂一郎	1866-1934	雪の庭	明治31年	油彩・板・額装	23.5×32.5	
41	藤島 武二	1867-1943	大洗の日の出	昭和6年	油彩・麻布・額装	33×45.5	
42	金山 平三	1883-1964	氷滑り	大正11年頃	油彩・板・額装	24×33	
43	中村 彝	1887-1924	裸婦習作	明治41年	油彩・麻布・額装	80×61	
44	中村 彝		多湖実敏氏像	明治45年	油彩・麻布・額装	46×33.8	大西久江氏 多湖輝氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
45	中村 彝		雉子の静物	大正 8年	油彩・麻布・額装	57.5×49.5	
46	中村 彝		目白の冬	大正 9年	油彩・麻布・額装	45.5×60.6	
47	海老原 喜之助	1904-1970	雪中行軍	昭和 5年	油彩・麻布・額装	90.5×72.2	
48	相笠 昌義	1939-	交差点にて、冬	平成21年	油彩・麻布・額装	145.5×227.7	作者寄贈
〈水彩画〉							
49	春日部 たすく	1903-1985	雪中の饗宴	昭和29年	水彩・紙・額装	55×73	作者寄贈
50	互井 開一	1904-1967	冬の海(外房白浜)	昭和38年	水彩・画布・額装	53.2×91	互井卓郎氏寄贈
51	柳田 昭	1948-2012	ある冬の日	昭和62年	アクリル・麻布・額装	112.4×162.3	作者寄贈
〈版画〉							
52	加納 光於	1933-	PENINSULAR 半島状の! No. 4	昭和42年	メタルプリント・紙	72×54	照沼毅陽氏寄贈
53	加納 光於		《耳あるいは西方へ》1	昭和58年	シルクスクリーン・紙	28×32	照沼毅陽氏寄贈
54	加納 光於		「波動説」No. 24	昭和59-60年	カラーインタリオ・紙	44×61	照沼毅陽氏寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ

後期 2022(令和4)年3月15日(火)～4月17日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ナルシス=ヴィル ジル・ディアズ ド・ラ・ペーニャ	1807-1876	池の畔のオークの大樹	1860年代頃	油彩・麻布・額装	71.3×90.3	岡野忠男氏寄贈
2	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの丘からの眺め、ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行寄贈
3	アルフレッド・シスレー	1839-1899	葦の川辺一夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
〈日本画〉							
4	松本 楓湖	1840-1923	海上朝陽、松竹梅	大正 4年	絹本・彩色・軸装 (三幅対)	各116.7×35	大澤弥太郎氏寄贈
5	小川 芋銭	1868-1938	千金方著述	大正15年	絹本・彩色・軸装	127.1×41	
6	小川 芋銭		若葉と水蒸気	昭和 7年頃	絹本・淡彩・軸装	40×51.5	
7	小川 芋銭		園林三月	昭和10年	紙本・淡彩・軸装	45.2×53.5	
8	小川 芋銭		春野	昭和11年頃	紙本・淡彩・軸装	44×49	
9	横山 大観	1868-1958	春曙・秋夜	明治38年	絹本・彩色・卷子 (対)	各109.4× 245.4	
10	菱田 春草	1874-1911	柴舟	明治33年	絹本・彩色・軸装	116.2×50.1	
11	木村 武山	1876-1942	貴紳観桜図	明治33-34年頃	絹本・彩色・軸装	119.8×49.5	
12	木村 武山		黒猫	大正 7年頃	絹本・彩色・軸装	127.2×41.5	大塚子之吉氏寄贈
13	小杉 放菴	1881-1964	老子	昭和30年代	紙本・墨画・淡彩・ 軸装	45.6×51.3	
14	奥村 土牛	1889-1990	仔馬	昭和12年	絹本・彩色・屏風 (二曲一隻)	160×192	
15	鴨下 晁湖	1890-1967	樵夫	大正期	絹本・彩色・軸装	126.5×41	
16	小林 巢居人	1897-1978	きりはれる	昭和48年	紙本・彩色・額装	122×182.5	小林登氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
17	森田 曠平 『夢源氏剣祭文』挿絵原画 [41点組のうち])	1916-1994	(21) 叡山上の純友 (山頂の純友)	平成6年	紙本・彩色・色紙	24×33	森田貞子氏 寄贈
18			(22) 月下童女(紀伊へ)			33×24	
19			(23) 道長と舞楽面 (胡徳楽と道長)			24×33	
20			(24) 女房斬られる (女御斬られる)			24×33	
21			(25) 金時参上			33×24	
22			(26) かきつばた			33×24	
23			(27) 弓弦葉おとめ			24×33	
24			(28) 秀郷像			24×33	
25			(29) 初夏(せんのう)			33×24	
26			(30) 月夜の茨木			24×33	
27			(31) 這子夢幻			24×33	
28			(32) 晴明像			33×24	
29			(33) 兼家の妻			24×33	
30			(34) 童女変容			24×33	
31			(35) 鬼気			33×24	
32			(36) 女装する綱			33×24	
33			(37) 鬼女飛翔			33×24	
34			(38) 綱、女装して 鬼女をとらえる			24×33	
35			(39) 大江山(能「大 江山」より)			24×33	
36			(40) 道綱母(道綱の 母)			33×24	
37			(41) 若き日の道長			33×24	
38	那波多目 功一	1933-	紅白梅図	平成22年	紙本・彩色・金箔・ 屏風(四曲一隻)	171.4×278.5	寺田小太郎 氏寄贈
〈油彩画〉							
39	久米 桂一郎	1866-1934	雪の庭	明治31年	油彩・板・額装	23.5×32.5	
40	藤島 武二	1867-1943	大洗の日の出	昭和6年	油彩・麻布・額装	33×45.5	
41	金山 平三	1883-1964	氷滑り	大正11年頃	油彩・板・額装	24×33	
42	中村 彝	1887-1924	裸婦習作	明治41年	油彩・麻布・額装	80×61	
43	中村 彝		多湖実敏氏像	明治45年	油彩・麻布・額装	46×33.8	大西久江氏、 多湖輝氏寄 贈
44	中村 彝		雉子の静物	大正8年	油彩・麻布・額装	57.5×49.5	
45	中村 彝		目白の冬	大正9年	油彩・麻布・額装	45.5×60.6	
46	海老原 喜之助	1904-1970	雪中行軍	昭和5年	油彩・麻布・額装	90.5×72.2	
47	相笠 昌義	1939-	交差点にて、冬	平成21年	油彩・麻布・額装	145.5×227.7	作者寄贈
〈水彩画・素描〉							
48	互井 開一	1904-1967	北海の港(北国の港)	昭和40年	水彩・画布・額装	67×96.8	互井卓郎氏 寄贈
49	嶋田 しづ	1923-2021	オリゾン・ヴェール	平成5年	水彩・紙・額装	75.5×56.3	作者寄贈
50	柳田 昭	1948-2012	ある終焉	平成5年	グワッシュ・紙・ 額装	112×194	作者寄贈
〈版画〉							
51	嶋田 しづ		デゼールと青い木陰	平成4年	リトグラフ・紙	52.3×37	木村希八氏 寄贈
52	嶋田 しづ		桃色の風車だよりか ら	平成5年	リトグラフ・紙	50×35	木村希八氏 寄贈

第2展示室

●抽象彫刻の魅力 土谷武と堀内正和 2021(令和3)年4月21日(水)～6月6日(日)

主に鉄という固い素材を用いながら、独自の造形感覚に基づき、しなやかで生命感溢れる作品を創出した土谷武(1926-2004)と、幾何学的構成等きわめて知的であることに加え、機知とユーモアにも富んでいる堀内正和(1911-2001)の作品を紹介。

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (高さ×幅×奥行)cm または(縦×横)cm	備考
堀内 正和(1911-2001) (彫刻)					
1	四角と丸の組み合わせA	昭和31年	鉄	83×52×38	堀内冬彦氏寄贈
2	とぶ円筒	昭和35年 (平成3年再制作)	鉄	238.5×51×51	堀内冬彦氏寄贈
3	うらおもてのない帯(メビウスの帯)	昭和38年 (昭和52年再制作)	ステンレススチール	175×115×60	堀内淳子氏寄贈
4	27番目の立方体D	平成5年	ステンレススチール	202×94×64	堀内冬彦氏寄贈
(版画)					
5	線美人	平成3年	エッチング・紙	35×29	堀内淳子氏寄贈
6	音楽会	平成3年	エッチング・紙	35×29	堀内淳子氏寄贈
7	分裂立方体	平成3年	エッチング・紙	35×29	堀内淳子氏寄贈
8	舌戦	平成3年	エッチング・紙	35×29	堀内淳子氏寄贈
9	オンファロス	平成3年	エッチング・紙	35×29	堀内淳子氏寄贈
土谷 武(1926-2004) (彫刻)					
10	仲本君の頭像	昭和25年	ブロンズ	45×28×30	作者寄贈
11	裸婦(坐像)	昭和28年	ブロンズ	106.5×52.5×86.5	作者寄贈
12	たつ I-a	昭和34年	ブロンズ	101.5×24×20	作者寄贈
13	虫 II	昭和44年	木(梨)	9×47.5×44.5	作者寄贈
14	帽子 II-b	昭和49年	ブロンズ	10.5×36.5×26	湯浅和子氏寄贈※
15	溢れるもの a	昭和49年	木(姫小松)・着色	15×14.5×13	湯浅和子氏寄贈※
16	蟬IV-b	昭和57年	コルテン鋼	12×47.5×29	作者寄贈
17	作業台	昭和61年	コルテン鋼・軟鋼	93×190×70	作者寄贈 [常設1・2室間テラス側に展示]
18	植物空間 III (エスキース)	平成元年頃	軟鋼・チーク	68×30×30	湯浅和子氏寄贈※
19	蝶 III-a	平成6年	軟鋼	35×47×40	湯浅和子氏寄贈※
20	虫の領域 I	平成7年	軟鋼	106×204.5×205.5	作者寄贈
21	虫の領域 II (エスキース)	平成8年	鉄	24×69×28	作者寄贈 [資料]
22	開放IV(エスキース)	平成10年	鉄	19.5×25.5×24.8	作者寄贈 [資料]

※令和2年度新収蔵作品

●武井武雄 刊本作品の世界 2021(令和3)年6月22日(火)～9月12日(日)

大正から昭和にかけて、童画家として活躍した武井武雄(1894-1983)が、ライフワークとして取り組んだ「本の美術品」である刊本作品を紹介。

*新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、8月18日(水)～9月12日(日)臨時休館

No.	タイトル	刊出年	技法・素材	備考
1	十二支絵本	昭和10年(1935)	一色凸版	個人蔵
2	雛祭絵本	昭和11年(1936)	凸版筆彩	個人蔵
3	諸国絵馬集	昭和12年(1937)	二色凸版	個人蔵

No.	タイトル	刊出年	技法・素材	備考
4	善悪読本	昭和13年(1938)	二色凸版	個人蔵
5	童語帳	昭和14年(1939)	自刻木版	
6	畑の豆本	昭和15年(1940)	スクラッチ版	
7	本朝昔噺	昭和16年(1941)	合羽版	
8	十二時之書	昭和17年(1942)	石版	
9	伊曾保の絵本	昭和18年(1943)	アップリケ原色版	
10	風村三代記	昭和19年(1944)	伝承木版	
11	燈	昭和20年(1945)	自刻木版(可憐判)	
12	KOKESHI	昭和21年(1946)	伝承木版	
13	僕の哥留多(かるた)	昭和21年(1946)	自刻木版	
14	お猫様	昭和22年(1947)	活版・自刻木版	
15	牡丹妖記	昭和23年(1948)	木版拓本摺	
16	のえる之書	昭和24年(1949)	自版糊染本	
17	乞食の本	昭和25年(1950)	自刻木版(可憐判)	
18	聖AGNES之書	昭和26年(1951)	木口木版	
19	もりどんの話	昭和26年(1951)	自刻木版(可憐判)	
20	あいそぼす・ふあぶら	昭和27年(1952)	Vari-type・木版	
21	菊妖記	昭和28年(1953)	レリーフ拓本	
22	秒間の符	昭和28年(1953)	條版	
23	天竺の花	昭和28年(1953)	陶版	
24	ARIA	昭和29年(1954)	層版・紙拓	
25	折鶴物語	昭和30年(1955)	瓦版	
26	胡蝶散策	昭和30年(1955)	三色凸版	
27	姫の尺牘(せきとく)	昭和30年(1955)	友禅	
28	霊長異聞	昭和31年(1956)	Woven label	
29	第五の世界	昭和31年(1956)	ペンジュラム・グラビア	
30	誕生譜	昭和32年(1957)	eau-forte(エッチング)	
31	木魂(こだま)の伝記	昭和32年(1957)	寄せ木	
32	極秘亭探訪	昭和33年(1958)	セロスライド	
33	六之助行状	昭和33年(1958)	鑢(やすり)孔版	
34	雪の讃頌(さんしょう)	昭和33年(1958)	Tandem print	
35	近くの世界	昭和33年(1958)	原色版	
36	太陽と孔雀	昭和34年(1959)	蝕彩金工	
37	えでんの異変	昭和34年(1959)	コロタイプ	
38	Sphère	昭和34年(1959)	写真による詩集	
39	かなりやABC	昭和34年(1959)	グランド孔版	
40	お化け退場	昭和34年(1959)	カラーグラビア	
41	ストロ王	昭和35年(1960)	Straw mosaic	
42	Q子の奇跡	昭和35年(1960)	ドライポイント電鍍	
43	七重と八重	昭和35年(1960)	彫紙	
44	四十四番館	昭和35年(1960)	絵入物語	
45	林檎と人間	昭和36年(1961)	石膏版	
46	神々の旗	昭和36年(1961)	アルミ詩書	
47	運のわるい男	昭和36年(1961)	木版乾拓	
48	宇宙裁縫師	昭和36年(1961)	伝承西洋木版	
49	HAREM	昭和36年(1961)	アップリケ	
50	独楽(こま)が来た	昭和37年(1962)	伝承木版	
51	天国と地獄	昭和38年(1963)	自刻木版可憐判	
52	卵から卵	昭和38年(1963)	木綿型染	

No.	タイトル	刊出年	技法・素材	備考
53	鬼の郷衛門	昭和38年(1963)	Wonder view	
54	紫の眼鏡	昭和38年(1963)	自刻木版可憐判	
55	ラムラム王	昭和39年(1964)	絵入童話	
56	真珠の池	昭和39年(1964)	Polystyrene paper edition	
57	河童河太郎	昭和39年(1964)	自刻木版可憐判	
58	新しい地球	昭和40年(1965)	Top-stereo	
59	人魚と嫦娥(じょうが)	昭和41年(1966)	高岡螺鈿(らでん)	
60	L e o の魔法	昭和40年(1965)	Relief print	
62	侏儒(しゅじゅ)の饗宴	昭和41年(1966)	ろうらつくす詩書	
63	祈祷(きとう)の書	昭和41年(1966)	Sペランの本	
64	二十世紀の虎	昭和41年(1966)	自刻木版可憐判	
65	人生切手	昭和41年(1966)	彫刻凹版	
66	さもいや伝	昭和41年(1966)	印伝(いんでん)	
67	風・水・火・星	昭和41年(1966)	Technamation	
69	六つの窓	昭和42年(1967)	Qper本	
70	悪魔の旗	昭和42年(1967)	Embosso graph mosaic	
71	湖のひと	昭和42年(1967)	Miracle tower	
72	K A G E Y A	昭和42年(1967)	文字木口木版	
73	鳩と奇術師	昭和42年(1967)	静電印刷	
74	笛を吹く城	昭和43年(1968)	Sペランによるゴブラン織	
75	けちな神様	昭和43年(1968)	自刻木版可憐判	
76	あるく J A C K	昭和43年(1968)	現代ガラス絵	
77	眼球異聞	昭和44年(1969)	Rainbow print	
78	モスクワの月夜	昭和44年(1969)	自刻木版可憐判	
79	π(エリ)子の船出	昭和44年(1969)	Transart	
80	迅四郎の窓	昭和44年(1969)	APRステンドグラス	
81	世界は渦巻	昭和44年(1969)	凸版	
82	花園の気流	昭和45年(1970)	植毛印刷	
84	平和白書	昭和45年(1970)	Thermo printex	
85	女人禁制	昭和46年(1971)	自刻木版可憐判	
86	天とは何か	昭和46年(1971)	凸版可憐判	
87	呂宋(るそん)お菊	昭和47年(1972)	拓摺	
88	瓢箪(ひょうたん)作家	昭和47年(1972)	Coupage	
89	面倒無用党	昭和47年(1972)	レリーフ写真版	
90	現代の神々	昭和47年(1972)	伝承木版可憐判	
92	小萩抄	昭和48年(1973)	凸版・折本上下二冊	
93	おかしな象の話	昭和48年(1973)	凸版	
94	高杉晋作	昭和48年(1973)	多色オフセット	
96	双青の夢	昭和49年(1974)	自刻木版可憐判	
97	R o m と R a m	昭和49年(1974)	皮革印刷	
98	金色の森	昭和49年(1974)	金線印刷	
99	どん・きほうて	昭和49年(1974)	Coupage	
100	雄鶏ルコック	昭和50年(1975)	エンボス	
101	小さな雪女	昭和50年(1975)	Snow view	
104	天狗天八郎	昭和50年(1975)	多色孔版	
106	半介の神様	昭和51年(1976)	凸版	
107	アイウエ玉物語	昭和51年(1976)	多色オフセット・凸版	
108	ナイルの葦	昭和55年(1980)	パピルス造本・凸版	
109	王様の馬車と乞食の馬車	昭和51年(1976)	自刻木版可憐判	

No.	タイトル	刊出年	技法・素材	備考
110	京之介と千草	昭和52年(1977)	木版・凸版	
111	提灯の詩	昭和52年(1977)	ヴィベール造本	
113	雷おさん	昭和52年(1977)	自刻木版可憐判	
115	人生の門	昭和53年(1978)	凸版可憐判	
116	薔蘭(あいらん)の鯉	昭和53年(1978)	金箔剪紙(せんし)	
117	ルイとカンナ	昭和53年(1978)	パフボード版	
119	エリアナ姫と蝶	昭和54年(1979)	アルミナ磁器	
120	花竜と狸	昭和54年(1979)	三色凸版	
122	珍竹林(ちんちくりん)之命	昭和54年(1979)	二色凸版	
123	番傘奇譚	昭和54年(1979)	パフボード版	
124	可平と猫	昭和54年(1979)	二色凸版	
126	べら棒物語	昭和55年(1980)	賦形(ぶけい)熱版	
127	加藤清正	昭和55年(1980)	三色凸版	
128	百済の仙人	昭和56年(1981)	一色凸版	
130	月から来た子	昭和56年(1981)	凹式金線版	
131	千手観音	昭和56年(1981)	笹画仙紙・墨絵オフセット	
132	陶工栗衛門の妻	昭和56年(1981)	自刻木版可憐判	
133	風神と雷神	昭和57年(1982)	蒲葉(がまは)抄紙・凸版	
134	赫夜姫(かぐやひめ)後日譚	昭和57年(1982)	三色凸版	
135	釣鐘異聞	昭和57年(1982)	彩雲紙・凸版	
136	いそなげき	昭和57年(1982)	all stamping	
137	A B C 夜話	昭和57年(1982)	自刻木版と凸版併用の可憐判	
138	鳥遣いの乙女	昭和58年(1983)	Laser光線cut	
139	天竺の鳥	昭和58年(1983)	印度手漉紙・二色凸版	

No. は刊本作品のNo. (刊出番号)。

刊本作品全139点中、125点を展示。その他、刊本作品専用本箱などを展示。

●こころのおと 2021(令和3)年10月28日(木)～11月28日(日)

言葉や声にはならないけれども、気持ちを強く揺さぶるような感情や記憶。そうした心に響く様々な“こころのおと”を感じさせる作品を特集。

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
1	恩地 孝四郎	1891-1955	楽曲による抒情 ドビュッシー「子供の領分」より「象の子守歌」	昭和25年	マルチブロック・紙	42.5×29.5	
2	永瀬 義郎	1891-1978	母の愛	昭和4年	木版・金刷・紺紙	26.2×19.5	恩地のぶ氏寄贈
3	永瀬 義郎		団欒	昭和30年	ステンシル、モノタイプ・紙・額装(3枚組)	各71.4×51.6	
4	永瀬 義郎		くもの想う天使> 兄妹	昭和51年	N P'73・紙	33×26	
5	斎藤 義重	1904-2001	無題・黒	昭和41年	油彩・板・額装	117×91	
6	斎藤 義重		無題・赤	昭和41年	油彩・板・額装	117×91	
7	脇田 和	1908-2005	鳥の歌シリーズ A	昭和56年	リトグラフ・紙	49.4×39.5	木村希八氏寄贈
8	脇田 和		サンバを歌う	平成4年	油彩、アクリル・カラージュ [押し花等]・紙、ガラス・額装	15.7×17.9	照沼陽子氏寄贈
9	清宮 質文	1917-1991	水のうた	昭和40年	木版・紙	10.8×18.4	照沼毅陽氏寄贈
10	清宮 質文		青い鳥	昭和40年	木版・紙	3.6×8.1	照沼毅陽氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
11	清宮 質文	1917-1991	虫の声	昭和47年	木版・紙	7.8×8.8	照沼毅陽氏 寄贈
12	清宮 質文		告別	昭和49年	木版・紙	26.5×21.3	照沼毅陽氏 寄贈
13	清宮 質文		秋の夕日	昭和51年	木版・紙	16.3×14	照沼毅陽氏 寄贈
14	清宮 質文		行手の花火	昭和56年	木版・紙	25.8×16.9	照沼毅陽氏 寄贈
15	清宮 質文		われむかしの日 いにし えの年をおもえり	昭和57年	木版・紙	15.2×13	照沼毅陽氏 寄贈
16	浜田 知明	1917-2018	初年兵哀歌(歩哨)	昭和29年	エッチング、アクア チント・紙	23.8×16.2	照沼毅陽氏 寄贈
17	浜田 知明		愛の歌	昭和32年	エッチング・紙	20×19.5	照沼毅陽氏 寄贈
18	駒井 哲郎	1920-1976	夢の場と閃光現象	昭和24年	アクアチント・紙	12.8×15.1	照沼陽子氏 寄贈
19	駒井 哲郎		束の間の幻影	昭和26年	サンドペーパーによ るエッチング・紙	18×29	照沼陽子氏 寄贈
20	平野 充	1929-2021	signes『作品集』(昭和 54-56年)より4点	昭和54-56年	油彩・アート紙	各作品ごと	アートギャ ラリー環 川妻さち子 氏寄贈
21	平野 充		signes『作品集』(昭和 58-59年)より4点	昭和58-59年	油彩・ひっかき技法・ 特殊紙	各作品ごと	アートギャ ラリー環 川妻さち子 氏寄贈
22	加藤 清美	1931-2020	沈黙のロンド	昭和45年	エッチング・紙	40.8×54.3	照沼毅陽氏 寄贈
23	堀井 英男	1934-1994	無題(水彩8-93)	平成5年	水彩、ペン、メディ ウム、雲母、カラー ジュ・紙	50×66	堀井京子氏 寄贈
24	堀井 英男		夜の調べ	平成6年	エッチング、アクア チント・紙	9.4×15	堀井京子氏 寄贈
25	秀島 由己男	1934-2018	霊歌〈ベトナム〉	昭和46年	メゾチント・紙	23×16.3	照沼毅陽氏 寄贈
26	秀島 由己男		版画集 舊約聖書『詩篇』 より ①〈我はいと高き神によ ばはん わがために百事 を なしをへたまふ神に よばはん〉	平成元年	エッチング、アクア チント・紙(6点組)	26.5×15.2	照沼毅陽氏 寄贈
27			版画集 舊約聖書『詩篇』 より ②〈然どなんぢは 野犬 のすみかにてわれらをき ずつけ 死陰をもてわれ らをおほひ給へり〉			20×18.3	
28			版画集 舊約聖書『詩篇』 より ③〈我よなよな床をただ よはせ 涙をもてわが衾 をひたせり〉			14.9×15.7	
29			版画集 舊約聖書『詩篇』 より ④〈なんぢら何ぞわが霊 魂にむかひて 鳥のごと くなんぢの山にのがれよ といふや〉			21.9×18.3	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
30	秀島 由己男		版画集 舊約聖書『詩篇』より ⑤〈なんぢの憐憫をわれに臨ませたまへ さらばわれ生ん〉	平成元年	エッチング、アクアチント・紙(6点組)	18.7×16.5	照沼毅陽氏寄贈
31			版画集 舊約聖書『詩篇』より ⑥〈わが仇はひねもす我をそしる猖狂ひて 我をせむるもの我をさして誓ふ〉			16.3×23.7	
32	秀島 由己男		春の城一扉	平成9年	リトグラフ・紙	42×34.2	照沼毅陽氏寄贈
33	鐺木 昌弥	1938-	戸口と部屋の吐息	平成元年	ガッシュ・和紙・額装	68×50	アートギャラリー一環川妻さちこ氏寄贈
34	鐺木 昌弥		夜の音	平成2年	ガッシュ・和紙・額装	37.2×50.5	アートギャラリー一環川妻さちこ氏寄贈
35	谷川 晃一	1938-	音楽と月	平成8年	リトグラフ・紙	41.7×31	木村希八氏寄贈
36	森岡 完介	1941-	Beethoven at the beach-Message 86-8N	昭和61年	シルクスクリーン・紙	70×105	照沼毅陽氏寄贈
37	森岡 完介		Beethoven at the beach-Message 86-8P	昭和61年	シルクスクリーン・紙	70×105	照沼毅陽氏寄贈
38	池田 良二	1947-	BERBERS	昭和56年	フォトエッチング、エッチング、アクアチント、ドライポイント、メゾチント・紙	30×45	照沼毅陽氏寄贈
39	池田 良二		越境する光	平成3年	フォトエッチング、エッチング、アクアチント、メゾチント、ドライポイント・紙	58×85.5	照沼毅陽氏寄贈
40	池田 良二		円環との対話	平成17年	フォトエッチング、エッチング、アクアチント、ドライポイント・紙(雁皮刷)	40×27	照沼毅陽氏寄贈
41 ～ 48	佐藤 杏子	1954-	版画集『心音』2015 1～8	平成27年	ドライポイント、カーボラダム、ビュラン・紙(8点組)	各13.5×9	作者寄贈

●花と緑へのまなざし 2022(令和4)年2月1日(火)～3月6日(日)

身近な対象として数多くの美術作品に表現されてきた花や植物というモチーフについて、画家それぞれの自然観に焦点をあてて紹介。

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈身近な自然を描く〉							
1	牧野 虎雄	1890-1946	向日葵	昭和4年頃	油彩・麻布・額装	73×60.5	
2	須田 国太郎	1891-1961	椿	昭和15年頃	油彩・麻布・額装	50×61	
3	安藤 信哉	1897-1983	蓮	昭和51年	油彩・麻布・額装	117×117	安藤いそ氏寄贈
4	中西 利雄	1900-1948	新緑	昭和14年	水彩・紙・額装	50×63	
5	富田 通雄	1901-1994	温室(目黒林業試験場)	昭和7年	水彩・紙・額装	45.2×56	富田雅雄氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
6	富田 通雄		植物園	昭和12年	水彩・紙・額装	38×56	富田雅雄氏 寄贈
7	春日部 たすく	1903-1985	落葉(辛夷)	昭和57年	水彩・麻布・額装	91×51	作者寄贈
8	浦田 正夫	1910-1997	緑蔭	昭和38年	紙本・彩色・額装	58×80	
9	那波多目 功一	1933-	松山	昭和25年	紙本・彩色・額装	122×167	川野安博氏 寄贈
10	那波多目 功一		麿園	昭和58年	紙本・彩色・額装	160×112	作者寄贈
〈卓上の花〉							
11	川崎 小虎	1886-1977	壺に野の花	昭和31年	紙本・彩色・額装	88×59	川崎春彦氏 寄贈
12	中村 彝	1887-1924	花	大正12年	油彩・麻布・額装	58.8×47.7	
13	安井 曾太郎	1888-1955	薔薇	大正13年	油彩・麻布・額装	54.9×46	
14	岸田 劉生	1891-1929	籠中脂香	大正12年	油彩・麻布・額装	32.1×33.5	
15	中西 利雄	1900-1948	花	昭和7年	水彩・紙・額装	75×55	中西富江氏 寄贈
16	三岸 好太郎	1903-1934	花	昭和8年	油彩・麻布・額装	79×63	
17	三橋 兄弟治	1911-1996	山うどの花のある静物	昭和28年	水彩・紙・額装	75.5×116.5	作者寄贈
〈モノクロームで描かれる花と緑の世界〉							
18	長谷川 潔	1891-1980	コップに挿した種子草	昭和36年	メゾチント・紙	35.8×26.2	
19	長谷川 潔		長谷川潔の肖像 花	昭和38年	メゾチント・紙	25×19	
20	加山 又造	1927-2004	ひまわり	平成2年	メゾチント・紙	21.9×32.3	木村希八氏 寄贈
21	加山 又造		薊	平成8年	メゾチント・紙	32.3×22.1	木村希八氏 寄贈
22	奥谷 博	1934-	シャコバ仙人掌	昭和62年	リトグラフ・紙	38.5×56	作者寄贈
23	奥谷 博		菊	昭和63年	リトグラフ・紙	38.5×56	作者寄贈
24	渡辺 千尋	1944-2009	一枚の森	昭和63年	ビュラン・紙	30×22.6	渡辺紀子氏 寄贈
25			〈版画集『森』(全8図) より〉 秋晝・山麓にて			35.7×29.7	
26	吉田 勝彦	1947-	〈版画集『森』(全8図) より〉 風化する森	昭和63年	エッチング・紙	29.5×60	作者寄贈
27			〈版画集『森』(全8図) より〉 聖森			35.7×59.3	
28	三村 博司	1950-	蒼々IV	平成12年	メゾチント・紙	52×90	照沼毅陽氏 寄贈
29	野沢 二郎	1957-	星を結ぶ／花／かなし	平成19年	コンテ・土佐麻紙 (3点組)	各150×260	寄託
〈文学とイメージ〉							
30	エドワード・バー ン=ジョーンズ	1833-1898	『フラワー・ブック』 (1905年刊行) (全38図より 〈XI. 春の 鍵、XIV. もつれた愛、 XV. 魔法使いの木、 XXIII. 目覚めよ、愛し い人よ!、XXXIV. 白い 庭〉)	1882-98年	コロタイプ・手彩 色・紙・額装	各16.6(径)	寄託
31	堀井 英男	1934-1994	詩画集『幻花』(詩: 田中清光) (全10図より 〈(1)夏の 朝、(6)幻花、(7)宇宙 律、(10)音声〉)	昭和58年	エッチング・アク アチント・紙	各40.3×30.2	堀井京子氏 寄贈

●木村武山 彩色杉戸絵 2022(令和4)年3月9日(水)～4月17日(日)

彩色杉戸25枚(うち19枚は両面)全44面

「松図」8面、「富岳図」4面、「紅梅図」2面、「桐図」1面、「日の出図」2面、「四季草花図」22面、「柏に笹」4面、「笹に流水」1面

現・行方市出身で、船舶事業で財を成し、政治家としても活躍した内田信也(1880-1971)が大正8年頃に兵庫県神戸市須磨に建てた邸宅は、その豪華絢爛さから須磨御殿とも呼ばれた。展示した彩色杉戸絵は、横山大観らと共に日本美術院の中心として活躍した笠間出身の画家、木村武山(1876-1942)がこの邸宅のために描き、実際に邸内で使用されていたものである。

平成7年、阪神淡路大震災で須磨御殿は被害を受け解体された。しかし幸いにも損傷を免れた杉戸絵は、平成13年、所有者の意向により武山の郷里である茨城の当館に寄託され、定期的に公開している。

3 茨城県芸術祭美術展覧会 《日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン》

- 会期 2021(令和3)年10月2日(土)～10月17日(日)
- 主催 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、(公財)いばらき文化振興財団
茨城県教育財団、茨城新聞社、茨城県美術展覧会
- 共催 開催地市町村、開催地市町村教育委員会
- ポスター B2
- 入館者数 6,959人
- 観覧料 800円(高校生以下無料)
- 陳列点数

日本画	162点
洋画	406点
彫刻	51点
工芸美術	135点
デザイン	69点
合計	823点



ポスター B2

4 第12回 現代茨城作家美術展《現美展》

●会期 2022(令和4)年1月8日(土)～1月30日(日)

●主催等 主催：茨城県美術展覧会
茨城県

共催：茨城県近代美術館

特別共催：(公財)げんでん ふれあい茨城
財団、茨城新聞社、NHK水戸放
送局

後援：茨城県教育委員会、(公財)いばらき
文化振興財団、水戸市、水戸市教育
委員会、茨城文化団体連合、(公財)
常陽藝文センター、朝日新聞水戸総
局、毎日新聞水戸支局、読売新聞水
戸支局、産経新聞水戸支局、日本経
済新聞社水戸支局、東京新聞水戸支
局、(株)茨城放送

●ポスター B2

●チラシ A4

●図録 240×250mm 170頁

●開催日数 20日

●入場者数 3,883人

●観覧料 無料

●出品点数 100点

●内容解説

日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書、写真、デザイン
の各分野で現在活躍中の茨城県在住及び本県関係作
家の代表作を展示した。県内の芸術文化の振興、発展
に寄与し、併せて新たな創作意欲と新人の台頭を促す
展覧会として隔年開催し、第12回展を迎えた。選抜作
家100名の近作100点により、現代茨城の美術の現況を
展観した。

●関連事業

入館者1000人記念イベント

開催日 2022(令和4)年1月10日(月・祝)

入館者2000人記念イベント

開催日 2022(令和4)年1月16日(日)

入館者3000人記念イベント

開催日 2022(令和4)年1月23日(日)

*コロナ禍のため、本展恒例の出品作家によるギャラ
リートーク、高校生によるギャラリーコンサートは
中止。入館者記念イベントのみ開催した。

●関連記事

・「会派超え代表作一堂」 12月23日【茨城新聞】

・「美の精悦100人の競演」 1月7日【茨城新聞】

・「選抜100人秀作一堂に」 1月8日【茨城新聞】



図録



ポスター B2、チラシ A4